

一般社団法人 鳥取県作業療法士会

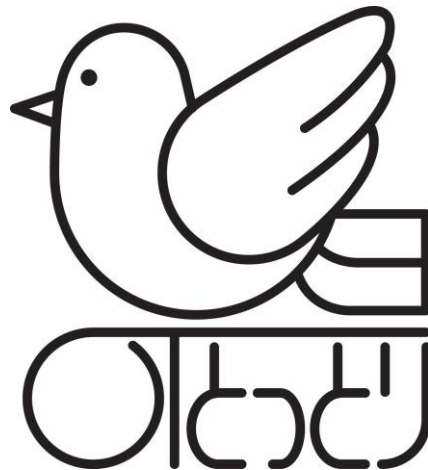
平成 29 年度 定時社員総会

議 案 書

期日：平成 29 年 5 月 21 日（日） 9：30～10：30

会場：地域交流センター アゼリアホール

（倉吉市山根 43 TEL 0858-26-1012）



一般社団法人 鳥取県作業療法士会

事務局

〒683-0841 鳥取県米子市上後藤 3-5-1

養和病院リハビリテーション課内

TEL 0859-29-5351

FAX 0859-29-7179

総 会 次 第

1. 開会のことば
2. 議 長 選 出
3. 会 長 挨 拶
4. 定 足 数 報 告
5. 書 記 任 命
6. 決 議 事 項
 - 第1号議案 平成28年度事業報告書承認の件
 - 第2号議案 平成29年度決算報告書承認及び監査報告の件
 - 第3号議案 役員改正（役員選出）の件
 - 第4号議案 その他
7. 報 告 事 項
 - 平成29年度事業計画及び予算
8. そ の 他
9. 議 長 解 任
10. 閉会のことば

目 次	
総 会 次 第	1
決 議 事 項	2
第1号議案 平成28年度事業報告承認の件	2
事務局	2
渉外部	3
広報部	4
事業部	5
学術部	6
教育部	8
領域対策部	10
財務部	11
規約委員会	11
倫理委員会	11
総会議事運営委員会	11
選挙管理委員会	12
生活行為向上マネジメント委員会	12
地域包括ケアシステム対策委員会	13
認知症対策委員会	15
その他	17
第2号議案 平成28年度決算報告書承認及び監査報告の件	18
財産目録	18
貸借対照表	18
平成28年度決算書	19
正味財産増減計算書	28
監査報告書	29
第3号議案 役員改正（役員選出）の件	30
第4号議案 その他	30
報 告 事 項	31
平成29年度事業計画及び予算	31
事務局	31
渉外部	31
広報部	31
事業部	32
学術部	32
教育部	33
領域対策部	34
財務部	34
規約委員会	34
倫理委員会	34
総会議事運営委員会	34
選挙管理委員会	35
生活行為向上マネジメント委員会	35
地域包括ケアシステム対策委員会	35
認知症対策委員会	36
平成29年度予算書	37
県士会組織図	41

第1号議案 平成28年度 事業報告書承認の件

平成28年度 事業報告

◎ 事務局

1. 本部事務局

(1) 会議の開催

会 議 名		期 日	会 場
定 期 総 会		平成28年 5月15日 (日)	アゼリアホール
理 事 会	第1回	平成28年 4月30日 (土)	ル・ソラリオン名和
	第2回	平成28年 7月 2日 (土)	ル・ソラリオン名和
	第3回	平成28年 9月17日 (土)	ル・ソラリオン名和
	第4回	平成28年11月26日 (土)	ル・ソラリオン名和
	第5回	平成29年 1月14日 (土)	ル・ソラリオン名和
	第6回	平成29年 3月11日 (土)	ル・ソラリオン名和

(2) 会員管理事務

① 会員の入退会管理 (平成29年3月31日現在)

会 員 数					異 動 届			
名					件			
一 般	自 宅	休 会	入 会	退 会	勤務先変更	転 出	転 入	アドレス変更
486名	15名	2名	47名	10名	29件	5件	7件	11件

③ その他

(3) 文書処理

	総 数	会 員	OT協会	他士会	鳥取県	鳥取県社協	その他
文書受取・保管	286件	16件	26件	127件	28件	18件	71件

(4) 作業療法士に関する全国組織との連携

① 日本作業療法士協会

- i. 定時社員総会：5月28日 東京 鳥取県代議員：松本太蔵、段敬史、田住秀之
- ii. 日本作業療法士協会・都道府県作業療法士会連絡協議会合同役職者研修会
47都道府県委員会に組み込まれる
- iii. 47都道府県委員会 年4回
第1回 4月23・24日 東京 会長：松本太蔵
第2回 5月29日 東京 会長：松本太蔵
第3回 9月24日 東京 会長：松本太蔵
第4回 1月28・29日 東京 会長：松本太蔵、事務局長：山下大輔
- iv. 会員情報システム管理 中部事務局
- v. 日本作業療法士協会の現況調査入力
- vi. その他

日本作業療法士協会設立50周年記念式典

平成28年9月25日 東京 会長：松本太蔵、事業部長：段敬史

日本作業療法士協会50周年記念事業関連事業

広報部 OT啓発キャンペーン活動と学術部の県学会への助成を受ける

② 都道府県作業療法士会連絡協議会

総会 5月29日 東京 会長：松本太蔵

28年度で連絡協議会は解散となる

③ 災害リハビリテーションコーディネーター研修会

未実施

(5) その他

- ① 熊本地震への義援金 熊本県作業療法士会へ20,000円振り込む

②平成28年10月21日 鳥取県中部地震 発生

発生直後より協会や熊本県、徳島県をはじめとする他県士会と状況確認や報告

22日から県庁と倉吉市と数度にわたって鳥取県災害医療コーディネート会議へ参加

倉吉と琴浦町などの福祉避難所等へ避難所アセスメント等の支援

県士会より日本赤十字社鳥取県支部へ30,000円の義援金を振り込む

県内研修会での募金

平成29年度より鳥取県作業療法士会は医師会主導の元 JRAT へ参画することになる

③熊本地震と鳥取県中部地震への募金活動

26,502円の募金が集まる。両県へ義援金として振り込み予定

2. 東部支部

(1)東部地区の会員管理事務

(2)封筒作成：封筒作成：角2号1, 500枚

3. 中部支部

(1)中部地区の会員管理事務

(2)全域の会員管理事務

全域の入退会管理、名簿作成、地区電子メール連絡網更新し、本部事務局へ提出

4. 西部事務局

西部地区の会員管理事務

◎ 渉外部

1. 関係機関との渉外、連絡・調整に関わること

(1)鳥取県社会福祉協議会との協力・連携・調整

①平成28年度介護専門職研修事業 研修企画会議出席

平成28年9月28日(水)、平成29年3月10日(金) 中島直(米子医療センター)

②介護専門職研修 講師 調整

i 「高次脳機能障害」平成28年8月18日(木) 佐野積(大山リハビリテーション病院)

ii 「高齢者と楽しむレクリエーション」

平成28年12月5日(月) 宮崎亜希(さとに田園クリニック)

平成29年1月26日(木) 河合菜摘(サンライズ名和)

(2)特別支援教育への協力

①会員、学校との連絡調整、実施集計

i. 中之郷小学校 平成28年10月27日(木) 土肥繁樹(鳥取市医療看護専門学校)

ii. 河北小学校 1回(3月) 浦安小学校 1回(3月) 倉吉養護学校 5回

鳥取養護学校 5回 皆生養護学校 2回 白鳳高校 2回

琴の浦特別支援学校 1回 来間 寿史(株式会社つむぎ)

iii. 通級指導教室担当者研修 「読み書きにつまずく子どもへの支援」

平成28年8月19日(金) 谷口弘(中部療育園)

iv. 米子市立発達支援センターあかしあ 「感覚統合について」(講演)

平成29年2月17日(金) 谷口咲恵(総合療育センター)

②教育委員会との連携

県教育委員会 平成29年1月26日(木) 谷口弘(中部療育園)

日南町教育委員会 平成29年2月14日(火) 松本太蔵(養和病院)

鳥取市教育委員会 平成29年2月15日(水) 来間寿史(株式会社つむぎ)

江府町教育委員会 平成29年2月21日(火) 松本太蔵(養和病院)

(3)日本作業療法士連盟総会、研修会 欠席

(4)国民のための医療推進協議会鳥取集会 なし

(5)東部圏域地域保健医療協議会

平成28年6月6日(月) 平成29年3月15日(水) 長田貴徳(尾崎病院)

(6)東部医療保険連絡会 平成28年11月26日(土) 佐野和代(にしまち幸福苑)

(7)YMCA 米子医療福祉専門学校 入学式 平成28年4月2日(土) 松本太蔵(養和病院)

卒業式 平成29年3月10日(金) 段敬史(サンライズ名和)

(8)若草学園との連携 通園児への助言指導

5月19日(木) 6月21日(火) 7月27日(水) 8月24日(水) 11月2日(水)
11月16日(水) 12月20日(木) 平成29年1月18日(水) 2月7日(火)

来間寿史(株式会社つむぎ) 懸樋敬子(鳥取医療センター)

(7)その他関係機関との協力・連携・調整、及び依頼事業への対応

中部ふるさと広域連合介護認定審査会委員の調整

◎ 広報部

1. 士会ニュース発行(年4回)

発行号数	担当施設名
91号(6月発行)	鹿野温泉病院
92号(8月発行)	野島病院
93号(11月発行)	皆生温泉病院
94号(2月発行)	鳥取大学医学部附属病院

2. 広報資料の取り寄せ(日本作業療法士協会より)

ポスター	100部
オペラ19号	300部

3. 学校への啓発・広報活動

(1)資料配布

①高校への配布

配布先	実施時期	配布内容
各高校	7月	施設見学案内、ポスター等

②委員会・小学校・中学校・特別支援学校への配布(特別支援教育関係)

配布先	配布数	配布内容
教育委員会	24件	パンフレット、リーフレット
小学校	132件	
中学校	61件	
特別支援学校	11件	
合計	228件	

(2)施設見学(東部、中部、西部の各地区の承諾施設で実施) 7~8月

	実施日	人数	受け入れ施設名
東部	8月4日	1名	デイサービス つむぎ(原田 伸吾)
中部	7月27日	3名	清水病院(西村 純一)
	8月10日	1名	清水病院(西村 純一)
西部	7月27日	1名	鳥取大学医学部附属病院(田村 理恵)
	8月2日	6名	鳥取大学医学部附属病院(田村 理恵)
合計	—	12名	

4. 一般への啓発・広報活動

(1)作業療法推進キャンペーン活動開催

①主催: 米子市福祉保健部 健康対策課

②協力: 一般社団法人 鳥取県作業療法士会

③期日: 平成28年10月15日(土) 10:00~12:00

④会場: ふれあいの里

⑤内容: i. 自助具作り—自助具ってなあに? おゆまるで簡単自助具作り

ii. 相談する—リハビリについて、進路について、福祉用具について

iii. オリジナルグッズプレゼント—アケル君

⑥来場者: 53名

⑦担当者

統括	勝部 智子（ 倉吉病院 ）
実行委員長	景山 直史（ 皆生温泉病院 ）
体験担当	宍戸 順子（ 鳥取大学医学部附属病院 ）
広報担当	福田 和子（ 鹿野温泉病院 ）

⑧協力者：8名

景山 直史、小笹 仁美、大木 結加（皆生温泉病院）
 橋本 順子、長谷川 泰久（鳥取大学医学部附属病院）
 土肥 繁樹（鳥取市医療看護専門学校）
 河田 修（野島病院） 勝部 智子（倉吉病院）

5. 作業療法推進月間（8月）

(1)ポスターの配布

県内のOT在籍施設、市町村役場、OTが不在籍の病院・老健

(2)オペラ 20 号の配布

県内のOT不在籍の病院・老健

6. ホームページ管理・更新

・新規掲載記事 221件

7. 日本作業療法士協会との連携

・Web会議：実務なし

8. その他

・リーフレット作成（2,000枚）
 ・啓発グッズ：アケル君作成（1,000個）

◎ 事業部

1. 訪問リハビリテーション実務者研修会

(1)期日：平成29年2月25日（土）26日（日）

(2)会場：養和病院リハビリテーションセンター 4階 地域交流ホール

(3)内容：テーマ「リハビリテーション 地域への広がり」

2月25日

①講演「ストレングスモデルの視点」

講師：露木 昭彰 氏（有限会社足柄リハビリテーションサービス 代表取締役、財団法人訪問リハビリテーション振興財団 研修班 班長）

②講演「他職種連携と地域での取り組み マネージメント」

講師：桑山 浩明 氏（ポシブル医科学株式会社 運営本部直営運営マネージャー、一般社団法人訪問リハビリテーション協会 理事）

③講演「介護保険と在宅サービス」

講師：大塚 一史 氏（鳥取県介護支援専門員連絡協議会）

2月26日

④講演「終末期における活動報告」

講師：北井 玄 氏（POST 理事）

⑤講演・討議「終末期医療における療法士への期待」

講師：高見 徹 氏（医師会 日南病院 名誉院長）

⑥討議・総括「在宅医療の多職種連携における療法士への期待」

講師：前田 信彦 氏（鳥取県福祉保健部 健康医療局 医療政策課 課長補佐）

⑦グループワーク「在宅での終末期リハビリテーション：自分たちに何ができる？」

⑧総括

(4)参加者：77名（内 作業療法士28名）

(5)委員：松本 太蔵（養和病院） 山下 大輔（養和病院）
 門脇 達也（養和病院） 渡部 幸博（養和病院）
 段 敬史（サンライズ名和） 小笹 恵（養和病院）

2. 訪問リハ地域リーダー会議

- (1)期日：平成28年5月20日（金）21日（土）
- (2)会場：東京都江東区青梅 タイム24ビル
- (3)出席者：松本 太蔵（養和病院）山下 大輔（養和病院）

3. 訪問リハビリテーションフォーラム2016

- (1)期日：平成28年5月22日（日）
- (2)会場：東京都江東区有明 東京ビッグサイト
- (3)出席者：松本 太蔵（養和病院）山下 大輔（養和病院）

4. 中国ブロックリーダー養成研修会

- (1)期日：平成28年9月3日（土）4日（日）
- (2)会場：島根県出雲市塩冶町 島根大学医学部看護学科棟 講堂
- (3)内容：9月3日

① クローズド研修

- i. 各士会の現状報告
- ii. グループワーク
- iii. 連絡調整会議
- iv. 懇親会

9月4日

② オープン研修

講演「地域に求められる作業療法士とチームマネジメント～信念対立アプローチの視点から考える～」

講師：京極 真 氏（吉備国際大学保健医療福祉学部作業療法学科 准教授）

(4)参加者：両日参加

土井 宣幸（はまかぜ） 永見 忠志（皆生温泉病院）
松井 香（米子東病院） 菊本 理恵（デイサービスまちなか）
松本 太蔵（養和病院） 大淵 賢一（鳥取赤十字病院）
段 敬史（サンライズ名和）

1日参加

佐野 和代（いなば幸朋苑） 西村 純一（清水病院）
松本 周三（三朝温泉病院） 古土井 智恵（つむぎ）
坂本 一郎（さとに田園クリニック） 石丸 雅崇（渡辺病院）

5. 鳥取県作業療法士会総会後研修会

- (1)期日：平成28年5月15日（日）
- (2)会場：地域交流センター アゼリアホール（倉吉市山根43）
- (3)内容：①講演「セラピストに求められる態度・コミュニケーション能力」
講師：松本 太蔵 氏（一般社団法人鳥取県作業療法士会 会長）
②3委員会の事業説明
「地域包括ケアシステム対策委員会から」
担当：永見 忠志 氏（一般社団法人鳥取県作業療法士会 理事）
「認知症対策委員会から」
担当：田住 秀之 氏（一般社団法人鳥取県作業療法士会 理事）
「生活行為向上マネジメント委員会から」
担当：土井 宣幸 氏（一般社団法人鳥取県作業療法士会 副会長）

◎ 学術部

1. 第13回鳥取県作業療法学会

- (1)会期：平成28年12月11日（日）
- (2)会場：養和病院 地域交流ホール
- (3)主題：「住み慣れた地域で生きる」
- (4)内容：
 - i 一般公開講座（日本作業療法士協会設立50周年記念事業）
「地域包括ケアにおける作業療法士の役割」

講師：川越 雅弘 氏（国立社会保障・人口問題研究所）

シンポジウム一般公開講座（日本作業療法士協会設立50周年記念事業）

「地域包括ケアにおける作業療法士の役割～鳥取県作業療法士会における取り組み～」

シンポジスト

永見 忠志 氏（鳥取県作業療法士会 地域包括ケア委員会）

土井 宣幸 氏（鳥取県作業療法士会 MTDLP委員会）

田住 秀之 氏（鳥取県作業療法士会 認知症対策委員会）

座長 松本 太蔵 氏（鳥取県作業療法士会 会長）

アドバイザー

川越 雅弘 氏（国立社会保障・人口問題研究所）

ii 学術集会 I（口述演題・学会長推薦演題）

学術集会 II（ポスター演題）

セミナー（ハンズオン／ワークショップ）

(5)参加者：176名（会員160名、会員外の作業療法士2名、学生7・一般14名）

(6)委員会：i 役割

学会長	長谷川 徹	(はまなす)	
実行委員長	門脇 達也	(養和病院)	
副実行委員長	青砥 瞳	(米子病院)	
広報	藤井 やよい	(皆生温泉病院)	
演題	中奥 翔太	(博愛病院)	
学会誌・プログラム	赤井 翔太	(ネットケア)	
	先灘 梨乃	(ゆうとびあ)	
会計	渡部 幸博	(養和病院)	
	木嶋 智子	(大山リハビリテーション病院)	
会場・機器	宮脇 淳	(米子東病院)	
学術部	佐野 積	(大山リハビリテーション病院)	
当日スタッフ			
司会	大宮 啓徳	(米子病院)	
会場	小早川 恵	(養和病院)	小野 恵子 (養和病院)
	富村 未保	(養和病院)	深田 堅史郎 (皆生温泉病院)
	西村 亜美	(はまなす)	
駐車場	栗原 俊介	(養和病院)	湯原 千春 (養和病院)
	本池 理史	(養和病院)	若槻 絵里 (養和病院)
	徳川 珠生	(養和病院)	築谷 希美世 (養和病院)
	八幡 智紀	(米子病院)	
視聴覚機器	山下 大輔	(養和病院)	梅原 慎二 (養和病院)
	松井 香	(米子東病院)	
受付	内田 美咲	(米子病院)	永栄 夏育 (米子病院)
	堀尾 由子 (皆生温泉病院)	江原 貴子 (大山リハビリテーション病院)	
	小谷 久美 (皆生温泉病院)	仲田 奈生 (大山リハビリテーション病院)	
ポスター	新宮 美香	(博愛病院)	常松 かな子 (博愛病院)
	中尾 浩之	(博愛病院)	
ハンズオン	角 典子	(養和病院)	早川 奈美 (養和病院)
	日野 佑樹	(皆生温泉病院)	竹田 佳弘 (倉吉病院)
	三上 優里奈	(やわらぎ)	
接待	池淵 欽斗	(米子病院)	備本 弘子 (米子病院)
	岡野 元明	(米子病院)	西村 伊代 (米子病院)

ii 委員会開催	第1回	平成28年	4月21日 (木)
	第2回	平成28年	5月19日 (木)
	第3回	平成28年	6月25日 (木)

第4回 平成28年 7月21日(木)
 第5回 平成28年 8月18日(木)
 第6回 平成28年 9月15日(木)
 查読会 平成28年10月 6日(木)
 第7回 平成28年10月20日(木)
 第8回 平成28年11月17日(木)
 第9回 平成28年12月 8日(木)
 第10回 平成28年12月10日(土)
 反省会 平成28年12月27日(火)

2. (テーマ別)勉強会実施

地区	テーマ名	登録者数(前年数)	開催回数	補助金支給額	登録割合(前年)
東部	全 般	80 名 (94 名)	2 回	11,000 円	80 名/(94 名)
中部	中部合同	39 名 (34 名)	5 回	0 円	53 名/(48 名)
	精 神 科	14 名 (14 名)	6 回	20,000 円	
西部	作業を考える	29 名 (27 名)	3 回	0 円	132 名/(127 名)
	C V A	34 名 (40 名)	4 回	0 円	
	福祉機器・住環境	27 名 (27 名)	5 回	0 円	
	精 神 科	32 名 (26 名)	6 回	0 円	
	治療演習	10 名 (7 名)	3 回	0 円	
総計	—	265 名 (269 名)	34 回	31,000 円	265 名/(269 名)

3. 研修会支援費対象事業

(1)中部精神科勉強会開催の研修会

- i 開催日時：平成28年度11月12日(土) 13:30～17:30
- ii 会場：藤井政雄記念病院 2階リハビリ室
- iii 内容：演題「川モデルを体験しよう」
- iv 講師：岡山精神科医療センター 奥田真由美氏 初島日美氏
- v 参加人数：16名

◎ 教育部

1. 生涯教育制度に関する管理

(1)ホームページ「生涯教育制度について」更新

- 1. 生涯教育制度－あなたの課題は？H28.04.01
- 2. ポイント記録・手帳再発行・休止期間について H28.04.01
- 3. 現職者共通研修について H28.04.01
- 4. 現職者選択研修について H28.04.01
- 6. 基礎研修ポイント申請書 H28.04.01
- 1. 生涯教育制度－あなたの課題は？H28.10.20
- 4. 現職者選択研修についてH28.10.20

(2)生涯教育履修状況の管理－生涯教育履修リスト更新

県士会名簿更新時、基礎研修開催時、事務局からの連絡時等に随時実行. 認定OT8名、基礎研修修了者36名

(3)基礎研修ポイント管理・発行

- ①協会よりポイントシール受領・返却 4.18 返却33P、H28分申請・受療2000P
- ②士会裁量基礎研修ポイント集計・発行 3.31 1P120名、2P105名
- ③現職者共通研修修了ポイント発行 20件 400P
- ④現職者選択研修会ポイント発行 1.15 24名 48P
- ⑤鳥取県作業療法学会ポイント発行 12.11 参加151、発表18計169名 338P
- ⑥基礎研修会(士会主催及び共催)ポイント発行
- 5.15 総会後研修会 77名 154P
- 7.31 第1回生活行為向上マネジメント研修会 41名 82P

- 8.20 第2回生活行為向上マネジメント基礎研修会 45名 90P
 8.28 第4回認知症研修会 81名 162P
 9.18 第3回MTDLP研修会 26名 52P
 10.16 第4回MTDLP基礎研修会 36名 72P
 11.12 川モデル研修会（中部精神科）11名 22P
 11.19 第5回MTDLP研修会第1日 53名 106P
 11.20 第5回MTDLP研修会第2日 52名 104P
 11.27 地域包括ケアシステム研修会 64名 128P
 12.04 地域包括ケアシステム人材育成研修会 31名 62P
 12.18 第5回認知症研修会 84名 168P
 1.21 地域包括ケア東中部地区別研修会 12名 24P
 2.04 地域包括ケア西部地区別研修会 22名 44P
 2.18 第6回認知症研修会 62名 124P
 2.25・26 第7回鳥取県訪問リハ実務者研修会 28名 92P
 3.5 第6回MTDLP研修会 24名 48P

⑦基礎研修ポイント申請の受付・発行 29件 92P

2. 生涯教育制度に関する開催

(1)現職者共通研修会

期日と会場	区分	テーマ	講師	認定数
①前期 7月24日(日) 会場：東中部 鳥取医療センター	I	作業療法生涯教育概論	花倉 敏文：養和病院	24
		職業倫理	長田 貴徳：尾崎病院	24
	III	保健・医療・福祉と地域支援	長谷川 徹：はまなす	19
		作業療法における協業・後輩育成	田住 秀之：YMCA 米子	18
②後期 10月23日(日) 会場：西部 YMCA 米子	II	①6. 作業療法の可能性	早川 泰詞：山陰労災病院	19
		②8. 事例報告と事例研究	高梨 悠一：YMCA 米子	22
	IV	①7. 日本と世界の作業療法の動向	佐野 積：大山リハ病院	13
		②5. 実践のための作業療法研究	松本 太蔵：養和病院	14

10月23日鳥取県中部地震のためのキャンセル者8名のうち6名が参加

再開催後期 3月26日(日) 会場：アゼリア ホール	II	①6. 作業療法の可能性	早川 泰詞：山陰労災病院	15
		②8. 事例報告と事例研究	高梨 悠一：YMCA 米子	14
	IV	①7. 日本と世界の作業療法の動向	佐野 積：大山リハ病院	11
		②5. 実践のための作業療法研究	松本 太蔵：養和病院	10

3. 生涯教育に関する研修会等の認定

(1)現職者共通研修「事例報告」「事例検討」認定

地区	テーマ名	件数 (前年度)	認定者数（前年度）	
			事例報告	事例検討
東部	全 般	1(1)	2	3
中部	中部合同	1(2)	2	2
	精 神 科	0(0)	0	0
西部	作業を考える	0(0)	0	0
	C V A	3(6)	3	6
	社会資源	0(0)	0	0
	治療演習ADL分析	0(0)	0	0
	精 神 科	1(1)	2	3
計		6(10)	9(13)	14(18)

(2) 基礎研修会認定

10.05 中部精神科 川モデル研修会 講師：奥田真由美、白鳥日美 開催日：11月12日

12.28 東部全般 高次脳機能障害研修会 講師：高梨悠一 開催日：2月23日

(3) S I G等登録認定 なし

4. 日本作業療法士協会の生涯教育制度推進担当者

(1) 生涯教育制度推進委員会への出席：10月15・16日 東京文具共和会館

・MTDLP 基礎研修が現職者選択研修必修となるのは2016年度入会者からと確認。2015年度までの入会者には推奨。これに関しては県士会ホームページ文書の修正を行った。

・事例報告会ファシリテータにはポイント付与無しと確認。これまでの間違いに気づく。11月に県内ファシリテータ経験者にお詫びおよびポイント削除依頼送付。

(2) 生涯教育受講登録システムへの登録 (1.(3)⑥と重ならないもの)

4.03 事例報告履修申請

4.19 事例報告会

7.24 前期現職者共通研修会

10.23 後期現職者共通研修

11.24 事例報告会

11.29 事例報告会

12.20 事例報告会

1.15 現職者選択研修会

2.14 事例報告会

2.17 事例報告会

5. 会員への情報伝達

(1) 県士会ニュースへの掲載

- ・生涯教育関係文書更新について
- ・前期現職者共通研修会（Ⅰ・Ⅲ）のご案内
- ・生涯教育制度に関するお知らせ
- ・後期現職者共通研修会（再開催）Ⅱ・Ⅳのご案内

(2) ホームページへの掲載

- ・前期現職者共通研修会（Ⅰ・Ⅲ）のご案内
- ・後期現職者共通研修会（Ⅱ・Ⅳ）のご案内
- ・後期現職者共通研修会（再開催）Ⅱ・Ⅳのご案内

その他 「生涯教育制度について」の説明 5.15 定時社員総会後に実施

6. 他部との連携・協力

(1) 学術部：テーマ別勉強会、基礎研修会、ポイント発行など

(2) 事業部：鳥取県作業療法学会、訪問リハ実務者研修会など、『生涯教育に関する履修状況と促進への工夫』資料提供

(3) 領域対策部：現職者選択研修会など

(4) 事務局：会員管理事務など

(5) 特設委員会：MTDLP 基礎研修受講シール受け渡し

MTDLP 研修会参加名簿記録用紙提案・決定

第4回認知症研修会参加・ポイント管理

◎ 領域対策部

1. 現職者選択研修（精神障害領域）

(1) 期日：平成29年1月15日（日） 9：20～16：30

(2) 会場：YMCA 米子医療福祉専門学校 201 教室

(3) 内容：

テーマ1：精神障害作業療法の基礎知識	田住秀之：YMCA米子医療福祉専門学校
テーマ2：精神障害作業療法の展開方法	荻原善茂：日本作業療法士協会
テーマ3：精神障害作業療法の実践	池淵欽斗：米子病院
テーマ4：精神障害作業療法関連のトピックス	荻原善茂：日本作業療法士協会

- (4)参加者：24名（県内24名 県外0名）
- (5)委員：石津伸介（チューリップホーム） 湯原千春（養和病院）
池淵欽斗（米子病院） 角 典子（養和病院）
井上洋平（養和病院） 國貞祥之（西伯病院）
土井垣 佳奈（大山リハビリテーション病院）
当日協力：安井愛美（大山リハビリテーション病院）

2. 情報配信

- (1)配信回数 **50件**（平成28年4月～平成29年3月31日）

◎ 財務部

1. 会費徴収について

(1)会費徴収

- ①会員数：490名（内、休会中3名）
- ②会費納入者数：478名（他県士会での納入、納入後の転出者含む）
- ③会費未納者数：14名（休会中3名含む）
- ④徴収率：97%

(2)未納者への督促

- ①ホームページや県士会ニュースへ未納者の会員番号（OT協会）を掲載
- ②平成28年12月に会費未納者に対して督促状と振込用紙の送付を実施

2. ボランティア保険加入手続き

162名の加入手続きを行った

3. 予算事務に関する特記事項

- (1)～(4)については計上した予算は決算書のとおり執行した

◎ 規約委員会

1. 規約委員会開催

- (1)期日：平成28年4月30日、平成28年7月2日、平成28年9月17日、平成28年11月26日
平成29年1月14日、平成28年3月11日 計6回開催

- (2)内容：役員選出規程の策定、選挙管理委員会設置準備、役員選挙に向けての選挙管理委員会との連携

◎ 倫理委員会

1. 現職者共通研修会「職業倫理」の講演

- (1)期日：平成28年7月24日（日） 11：10～12：40
- (2)会場：鳥取医療センター
- (3)講師：長田貴徳

2. 相談への対応

相談件数：0件

3. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携

一般社団法人日本作業療法士協会 倫理委員会への報告はなし

◎ 総会議事運営委員会

1. 定時社員総会の議案書・議事録の作成

2. 定時社員総会の開催

- (1)期日：平成28年5月15日（日） 9：30～10：30
- (2)会場：地域交流センター アゼリアホール （倉吉市山根43）
- (3)内容：平成27年度事業報告書承認

平成27年度事決算報告書承認及び監査報告

平成28年度事業計画及び予算

- (4)その他：議長選出 橋本 梢（尾崎病院）

書記任命 川下 洋範、稲田 卓也（いなば幸朋苑）

◎ 選挙管理委員会

1. 委員会開催

①規約委員会合同：

期 日：平成 28 年 9 月 17 日・11 月 26 日・1 月 14 日・平成 29 年 3 月 11 日（予定）

内 容：選挙管理委員選出・役員候補者選挙、総会までの流れと日にち設定・必要書類内容確認等

②選挙管理委員会

期 日：平成 28 年 12 月 19 日・平成 29 年 2 月 22 日

内 容：選挙までの流れを確認

担当振り分け（公示文作成・作業所窓口・会計・ホームページ等）

必要書類ひな形作成（公示文・告示用紙・投票用紙・投票用紙例等）等

2. 鳥取県作業療法士会役員候補者選挙の公示

①役員候補者選挙の公示

方 法：鳥取県作業療法士会ホームページ掲載

期 間：平成 29 年 1 月 21 日～平成 29 年 2 月 21 日

立候補者：会長 1 名、理事 7 名、監事 1 名

②理事会報告

i. 会長・理事・監事の立候補者結果報告

ii. 定数を満たせず、理事会へ推薦者の要請報告

◎ 生活行為向上マネジメント委員会

1. 全県委員会開催

第 1 回：平成 28 年 4 月 10 日 第 2 回：平成 28 年 6 月 18 日 第 3 回：平成 28 年 8 月 6 日

第 4 回：平成 28 年 9 月 18 日 第 5 回：平成 28 年 10 月 29 日 第 6 回：平成 29 年 2 月 18 日

2. 地区別委員会

東部 9 回、中部 4 回 西部 4 回

3. 全国会議

第 6 回生活行為向上マネジメント全国推進会議

期 日：平成 28 年 6 月 11 日（土）～6 月 12 日（日）

場 所：東京都 浅草橋

参加者：土井 宣幸、松本 周三

内 容：新たな事業（他領域ごとの研修・他職種向け研修・ビジネスモデル研修）

協会の制度対策部より医療→介護への生活行為申し送り表の制度化に向けての取り組み説明

4. 研修会

①県外研修会

i. 第 3 回生活行為向上マネジメント中国ブロック研修会

日時：平成 28 年 7 月 10 日（日）

場所：山口コ・メディカル学院

講師：宮内順子氏（介護老人保健施設へあれんと）

内容：事例審査、登録事例を元にグループワーク

スタッフ派遣：土井 宣幸 鬼木 徳子

②県内研修会

i. 平成 28 年度 第 1 回 MTDL 研修会

日 時：平成 28 年 7 月 31 日（日）9：00～15：15

場 所：アゼリアホール（倉吉市）

講 師：柴田八衣子氏（兵庫県立リハビリ中央病院）

公開事例検討会（曾田、上川、梅津、松本、藤井、渡部）

参加者：54 名

ii. 平成 28 年度 第 2 回 MTDL 研修会（基礎研修）

日 時：平成 28 年 8 月 20 日（土）9：00～16：20

場 所：鳥取県人材派遣センター（鳥取市）

参加者：52 名

iii. 平成 28 年度 第 3 回 MTDLP 研修会（事例検討会）

日 時：平成 28 年 9 月 18 日 10：00～12：20

場 所：アゼリアホール（倉吉市）

参加者：28 名

iv. 平成 28 年度 第 4 回 MTDLP 研修会（基礎研修会）

日 時：平成 28 年 10 月 16 日 9：00～16：20

場 所：米子東病院（大会議室）

参加者：37 名

v. 平成 28 年度 第 5 回 MTDLP 研修会（第研修会）

日 時：平成 28 年 11 月 19、20 日

場 所：米子東病院（大会議室）

講 師：村井千賀氏、塩田繁人氏

公開事例検討会（谷本、伊藤、小磯）

参加者：73 名

vi. 平成 28 年度 第 6 回 MTDLP 研修会（事例検討会）

日 時：平成 29 年 3 月 5 日 10：00～12：20

場 所：YMCA 米子医療福祉専門学校（米子市）

参加者：24 名

5. 生活行為向上マネジメント研修制度履修状況（平成 29 年 3 月 5 日現在）

①基礎研修修了者：265 名（53.9%）

②実践研修修了者：93 名（18.8%）

③指導者：1 名（0.2%）

◎ 地域包括ケアシステム対策委員会

1. 研修会開催

(1) 地域包括ケアシステム地区別研修会（2 回）

テーマ：地域包括ケアシステム人材育成

東中部研修会

①開催日：平成 29 年 1 月 21 日（土曜日）

②会 場：倉吉市アゼリア小ホール

③講 師：鳥取県作業療法士会 地域ケアシステム対策委員 佐野和代 長田貴徳

④参加者：16 名

西部地区研修会

①開催日：平成 29 年 2 月 4 日（土曜日）

②会 場：鳥取県西部歯科保健センター

③講 師：鳥取県作業療法士会 地域ケアシステム対策委員 佐野和代 永見忠志

④参加者：22 名

(2) 指導者育成研修

①開催日：平成 28 年 12 月 4 日（日）

②会 場：ル・サンテリオン

③講 師：鳥取県作業療法士会 地域ケアシステム対策委員 佐野和代 永見忠志

④参加者：31 名

(3) 地域包括ケアシステム大研修会（1 回）

①開催日：28 年 11 月 27 日（日曜日）

②会 場：鳥取県立福祉人材センター

③内 容：

講演 1「地域包括ケアシステムの概要について」

～医師会を中心とした在宅医療・介護連携推進～

講師 橋 本 渉 氏（鳥取市地域包括ケア推進課 参事）

講演 2「地域発 活動・参加へのアプローチ ～OT が地域で活躍するために～」

講師 二 神 雅 一 氏（株式会社 創心會 代表取締役 作業療法士）

講演3「地域発 活動・参加へのアプローチ ～OTが地域で活躍するために～」

講師 二 神 雅 一 氏（株式会社 創心會 代表取締役 作業療法士）

講演4「接遇について～初回訪問のマナーを学ぶ～」

ジャケット・靴の扱い方・基本の席次・聞き手上手のコツ等～

講師 松 下 香寿美 氏（PーCreate 代表）

④参加者：会員 63 名 会員外 1 名

2. 県長寿社会課・市町村・包括支援センター合同研修会委員派遣

(1)平成28年度介護予防従事者研修会（第2回）派遣人数（9名）

開催日：平成28年8月10日（水曜日）

会 場：鳥取県立倉吉未来中心 小ホール

参加者：松本太蔵 佐野和代 土井宣幸 田住秀之 梅津清司郎

佐野 積 長田貴徳 永見忠志 福井由香里

(2)平成28年度介護予防従事者研修会（第3回）派遣人数（14名）

開催日：平成29年2月15日（水曜日）

会 場：倉吉体育文化会館 大研修室

参加者：松本太蔵 佐野和代 土井宣幸 田住秀之 小磯孝則 永見忠志 福井由香里

松井 香 松本周三 下石勝哉 加藤淳美 坂本一郎 菊本理恵 梅津清司郎

3. 委員会開催

(1)地域包括ケアシステム対策委員会・生活行為向上マネジメント特設委員会

・認知症対策特設委員会合同委員会

1 回目平成28年 4月14日 7 回目平成28年 9月 7日

2 回目平成28年 4月21日 8 回目平成28年10月19日

3 回目平成28年 5月11日 9 回目平成28年11月16日

4 回目平成28年 6月13日 10 回目平成29年 1月18日

5 回目平成28年 6月29日 11 回目平成29年 3月15日

6 回目平成28年 8月 3日

(2)東部委員会

1 回目平成28年 4月19日 6 回目平成28年 9月20日

2 回目平成28年 5月19日 7 回目平成28年10月25日

3 回目平成28年 6月23日 8 回目平成28年11月22日

4 回目平成28年 7月19日 9 回目平成29年 1月17日

5 回目平成28年 8月25日

(3)中部委員会

1 回目平成28年 6月22日 4 回目平成28年10月25日

2 回目平成28年 8月25日 5 回目平成28年11月22日

3 回目平成28年 9月 6日

(4)西部委員会

1 回目平成28年 6月 8日 6 回目平成28年11月22日

2 回目平成28年 7月19日 7 回目平成28年12月20日

3 回目平成28年 8月17日 8 回目平成28年 2月 1日

4 回目平成28年 9月14日 9 回目平成29年 3月 8日

5 回目平成28年10月26日

4. JRAT

(1)運営会議出席

日 時：平成28年10月24日（月曜日）

場 所：錦海リハビリテーション病院

出席者：松本太蔵 永見忠志 山下大輔

(2)鳥取県中部地域災害医療コーディネーター拡大会議（第2回）出席

日 時：平成28年10月29日（土）13：00～

場 所：中部総合事務所福祉保健局保健指導室

出席者：永見忠志

内 容：１．地震の経過

２．避難所や在宅滞在者への健康管理面での対応状況 医療関係の活動実績
市町村の保健活動への支援状況

３．課題と今後の対応について

JRAT について、鳥取県は錦海リハ角田医師を中心に対応を協議し、３士会合同で活動をしていくことを再確認した。

５．パンフレット印刷・配布

作製枚数 1200 枚

県・市町村・各地域包括支援センター・県士会員・その他各関係機関へ配布又は郵送

６．地区別研修会・会議出席

(1) 東部地区在宅医療介護連携推進協議会 多職種研修ワーキンググループ (WG)

毎月開催

出席者：佐野和代

内容：来年度多職種研修立案 入院～在宅生活・看取りまでテキスト作成

(2) 東部地区在宅医療介護連携推進事業担当者会議

平成 28 年 10 月 18 日(火) 東部医師会館

内容：地域リハビリテーション活動支援事業報告 PT・OT・ST ができることを説明

出席者：佐野和代

(3) 東部福祉保健事務所 健康支援課主催

地域包括ケア推進に係るファシリテーション研修(9/18・25)

参加者：デイサービス あらいぶ 曾田 純

さとに田園クリニック 前谷 達也

(4) 各地区地域医療構想会議出席

出席者：東部 佐野和代 中部 福井由香里 西部 永見忠志

７．協力委員メンバー

全体責任者：永見 忠志 (皆生温泉病院)

東部責任者：佐野 和代 (いなば幸朋苑)

委員：長田 貴徳 (尾崎病院)、田村 樹 (渡部病院)、下石 勝哉 (鳥取生協病院)

原田 伸吾 (デイサービスつむぎ)、大淵 賢一 (鳥取赤十字病院)、

村上 聡 (まさたみの郷)

中部責任者：福井 由香里 (ル・サンテリオン)

委員：松井 香 (藤井政雄記念病院)、小南 哲 (野島病院)、

三浦 純 (三朝温泉病院) 大前 亮子 (老健のじま)、

西村 純一 (清水病院)

西部責任者：小椋 善文 (米子市役所)

委員：横野 洋子 (仁風荘)、山本 香織 (おしどり荘)、

加藤 淳美 (サンライズ名和)、三上 将史 (皆生温泉病院)、

田中 卓 (養和病院)、村瀬 良知 (済生会境港総合病院)

◎ 認知症対策委員会

１．委員会

第 1 回：平成 28 年 4 月 16 日 第 2 回：平成 28 年 5 月 15 日 第 3 回：平成 28 年 7 月 9 日

第 4 回：平成 28 年 8 月 28 日 第 5 回：平成 28 年 11 月 26 日 第 6 回：平成 28 年 12 月 18 日

第 7 回：平成 29 年 2 月 18 日 第 8 回：平成 29 年 3 月 11 日

２．認知症研修会

(1) 第 4 回認知症研修会

日 時：2016 年 8 月 28 日(日)10：00～17：00

会 場：YMCA 米子医療福祉専門学校 201 教室

内 容：認知症初期集中支援・認知症アセスメント・認知症支援方法論

講演Ⅰ『認知症初期集中支援の役割と実践』【テーマ E 認知症初期集中支援】

講演Ⅱ『生活障害のアセスメント』【テーマ B 認知症・生活障害アセスメント】

講師；西田 征治 氏（県立広島大学保健福祉学部作業療法学科 准教授）
講演Ⅲ『中核症状と BPSD に対する看護ケア』【テーマ A 認知症の正しい理解】
講師；竹本 朋子 氏（大山リハビリテーション病院 認知症看護 認定看護師）

参加者；85 名

(2)第 5 回認知症研修会

日 時；2016 年 12 月 18 日(日)10：00～15：00

場 所；YMCA 米子医療福祉専門学校 201 教室

内 容；認知症のリハビリテーションと家族支援

講演Ⅰ『認知症のリハビリテーション』【テーマ C 認知症支援方法論】

講演Ⅱ『認知症を持つ方の家族支援』【テーマ D 家族、地域支援方法論】

講師；上城 憲司 氏（西九州大学リハビリテーション学科准教授）

参加者；87 名

※日本作業療法士協会 認知症アップデート研修読み替え済み

(3)第 6 回認知症研修会

日 時；2017 年 2 月 18 日(土)13：00～16：30

場 所；YMCA 米子医療福祉専門学校 201 教室

内 容；高齢者のその人らしさをとらえる作業療法／認知症初期集中支援伝達研修

講演Ⅰ『高齢者のその人らしさをとらえる視点と実践』【テーマ；その他】

講師；藪脇 健司氏（吉備国際大学保健医療福祉学部作業療法学科 教授）

講演Ⅱ『認知症初期集中支援チーム員研修 伝達講習』【テーマ E 認知症初期集中支援】

①『認知症の医学的理解』【テーマ A 認知症の正しい理解】

講師；田部 慈子氏（養和病院認知症疾患医療センター長）

②地域包括ケアシステムと認知症施策／認知症初期集中支援チーム（支援の進め方）

認知症委員；池本 真一 氏（三朝温泉三喜苑）

③認知症の総合・身体アセスメント

認知症委員；門脇 達也 氏（養和病院）

④支援における具体的な活動・援助

認知症委員；石丸 雅崇 氏（渡辺病院）

⑤『チーム員テスト』※国の初期集中チーム員研修と同様の出題内容

参加者；83 名

(4)平成 27 年度～28 年度県士会認知症研修受講・修了状況

①県士会認知症研修会 6 テーマ修了者 68 名（東部 19 名 中部 18 名 西部 31 名）

②日本作業療法士協会認知症アップデート研修修了者 84 名（第 5 回認知症研修を読み替え）

③認知症初期集中支援チーム員研修伝達講習受講者 62 名

※①～③すべて修了している会員 38 名（東部；8 名、中部 9 名、西部 21 名）

4. 全国研修/事業派遣・協力

(1)日本作業療法士協会認知症作業療法推進委員会議/認知症アップデート研修

期 日；平成 28 年 11 月 19 日～20 日

場 所；TKP 新橋内幸町ビジネスセンター

参加者；田住秀之(YMCA 米子/認知症推進委員) 菊本理恵(デイサービスまちなか)

(2)認知症初期集中支援チーム員研修派遣(国立長寿研究センター主催)

①福岡会場

期 日；平成 28 年 11 月 19 日～20 日

場 所；JR 九州ホール

参加者；池本真一(三喜苑) 石丸雅崇(渡辺病院)

②東京会場

期 日；平成 28 年 12 月 17 日～18 日

会 場；ベルサール汐留

参加者；門脇達也(養和病院)

(3)米子市認知症施策を考える会(オレンジの会)

期 日；平成 28 年 3 月 24 日、平成 29 年 2 月 9 日

場 所：ふれあいの里、米子市役所

参加者：田住秀之(YMCA 米子)

(4)とっとり方式認知症予防検証事業 知的活動部会

期 日：平成 28 年 12 月 20 日、平成 28 年 1 月 10 日、平成 29 年 1 月 19 日、平成 29 年 2 月 7 日
平成 29 年 2 月 8 日

場 所：鳥取大学医学部

実行委員：高梨悠一(YMCA 米子)

5. 認知症委員：14 名

西部：田住秀之(YMCA 米子) 高梨悠一(YMCA 米子) 菊本理恵(デイサービスまちなか)

門脇達也(養和病院) 金山雄気(養和病院) 赤井理智子(西伯病院) 足立沙智子(西伯病院)

東部：石丸雅崇(渡辺病院) 横尾和也(渡辺病院) 古土居知恵(デイサービスつむぎ)

中部：池本真一(三喜苑) 山根七恵(倉吉病院) 山本麻未(倉吉病院) 舟木絵美(倉吉病院)

6. 研修運営協力スタッフ(第 4 回～6 回認知症研修会)

花倉敏文(教育部/養和病院) 清山茜(三喜苑) 藤田恵子(セラトピア) 梅津清司郎(YMCA 米子)

◎ その他

財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科目		金額		
資産の部	1.流動資産			2,373,324
	1)現金	270,331	270,331	
	2)普通預金 鳥取銀行三柳支店 303931(財務)	988,915		
	普通預金 " 三柳支店 303940(事務局)	110,967		
	普通預金 " 三柳支店 303950(生活行為向上マネジメント)	0		
	普通預金 " 三柳支店 303978(領域対策)	0		
	普通預金 " 三柳支店 303987(広報)	0		
	普通預金 " 三柳支店 312449(学術)	403,502		
	普通預金 " 三柳支店 312458(地域包括ケア対策)	262,311		
	普通預金 " 三柳支店 312467(認知症対策)	43,756		
	郵便振替 ゆうちょ銀行	293,542	2,102,993	
	2.固定資産			350,000
	(1)特定資産			
	1)啓発グッズ等積立預金 ゆうちょ銀行	350,000	350,000	
資産合計				2,723,324
負債の部	I.流動負債			295,274
	1)前受金 正会員会費 H29 3件	15,000	15,000	
	2)預り金 補助金の返金額	266,054	266,054	
	3)未払金 研修費	14,220	14,220	
	負債合計			295,274
正味財産				2,428,050

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	2,373,324	【流動負債】	295,274
現金・預金	2,373,324	前受金	15,000
		預り金	266,054
		未払金	14,220
【固定資産】	350,000	負債合計	295,274
(特定資産)	(350,000)	純資産の部	
啓発グッズ積立預金	350,000	【剰余金】	2,428,050
		啓発グッズ積立金	350,000
		繰越利益剰余金	2,078,050
		純資産合計	2,428,050
資産合計	2,723,324	負債・純資産合計	2,723,324

平成 28 年度決算書（全体）

				自 平成28年4月 1日
				至 平成29年3月31日
勘定科目				
大科目	予算額	決算額	差額	
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会費収入	2,200,000	2,385,000	△ 185,000	
研修会収入	990,000	859,500	130,500	
補助金等の収入	120,000	4,897,975	△ 4,777,975	
雑収入	1,000	42	958	
事業活動収入合計(A)	3,311,000	8,142,517	△ 4,831,517	

				(単位:円)
2. 事業活動支出				
(1) 管理運営部門				
	予算額	決算額	差額	
事務局	716,000	541,993	174,007	
規約委員会	11,000	3,000	8,000	
倫理委員会	2,000	980	1,020	
総会議事運営委員会	41,600	26,426	15,174	
選挙管理委員会	40,000	11,000	29,000	
(2) 事業費支出				
渉外部	26,500	5,607	20,893	
広報部	608,000	285,024	322,976	
事業部	629,000	455,498	173,502	
学術部	908,400	555,858	352,542	
教育部	217,000	149,466	67,534	
領域対策部	211,000	109,759	101,241	
財務部	281,000	223,030	57,970	
生活行為向上マネジメント委員会	1,020,608	255,012	765,596	
地域包括ケア対策委員会	597,578	203,271	394,307	
認知症対策委員会	774,000	346,904	427,096	
生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業費	1,420,012	1,420,012	0	
地域包括ケアシステム研修事業	1,176,771	1,176,771	0	
チームケアリーダー育成研修事業	1,486,404	1,486,404	0	
第13回県学会	1,115,638	809,638	306,000	
啓発キャンペーン	285,150	285,150	0	
事業活動支出計 (B)	11,567,661	8,350,803	3,216,858	
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	△ 8,256,661	△ 208,286	△ 8,048,375	

勘定科目	第2次補正予算額	決算額	差額	差額
中 科 目				
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
啓発グッズ等積立預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計 (D)	0	0	0	
2. 投資活動支出				
啓発グッズ等積立預金取得支出	50,000	50,000	0	郵便振替預金内にて管理
投資活動支出計 (E)	50,000	50,000	0	
投資活動収支差額(F)=(D)-(E)	△ 50,000	△ 50,000	0	
III 予備費支出 (G)	200,000	0	200,000	
当期収支差額(H)=(C)+(F)-(G)	△ 8,506,661	△ 258,286	△ 8,248,375	
前 期 繰 越 収 支 差 額 (I)	2,336,336	2,336,336	0	
次期繰越収支差額(J)=(H)+(I)	△ 6,170,325	2,078,050	△ 8,248,375	

平成 28 年度決算書（一般会計）

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

勘定科目						備 考	
大科目	予算額	決算額	差額	小科目	金額	決算額	差額
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
会費収入	2,200,000	2,385,000	△ 185,000	年会費	2,200,000	2,385,000	△ 185,000
							5,000円×477名
研修会収入	270,000	173,500	96,500	現職者共通研修	90,000	101,500	△ 11,500
							1,000円×98名、500円×7名
				現職者選択研修	120,000	48,000	72,000
							2,000円×24名
				テーマ別勉強会	60,000	24,000	36,000
							1,500円×16名（中部精神科）
補助金等の収入	120,000	100,000	20,000	活動費	20,000	100,000	△ 80,000
							都道府県連絡協議会
				助成金	100,000	0	100,000
				賛助費	0	0	0
雑収入	1,000	42	958	雑収入	1,000	42	958
							預金利息
事業活動収入合計(A)	2,591,000	2,658,542	△ 67,542				0

2. 事業活動支出

(1)管理運営部門

当予算額		第2次補正予算額	決算額	差額	中項目	第2次補正予算額	決算額	差額	小 項 目	第2次補正予算額	決算額	差額	備考
事務局	578,000	716,000	541,993	174,007	事 務 費	102,000	64,870	37,130	事務用品費	57,000	22,034	34,966	20,594円(事務用品、名刺、義援金箱)、コピー1,440円
									通 信 費	10,000	8,276	1,724	8,276円(切手代、振り込み手数料)
									封筒作成費	35,000	34,560	440	
					会 場 費	9,000	8,468	532	会 場 費	9,000	8,468	532	理事会6回 施設利用費
					役 務 費	418,000	300,410	117,590	旅 費	418,000	300,410	117,590	OT総会受付手伝い 1,500円(500円×3名)
													理事会6回分 113,000円
													平成28年度定時社員総会 15,000円(日当5,000円×3名)
													日本作業療法士協会50周年記念式典・祝賀会56,860円:会長日当5,000円、宿泊費9,200円、交通費400円、 同伴者日当5,000円、交通費37,260円
													平成28年度士会接統システム講習会 日当5,000円
													県民税納税500円、市民税納税500円
													47都道府県委員会日当30,000円:第1回10,000円(5,000円×2日)、第2回5,000円、第3回5,000円、第4回10,000円(5,000円×2日)
													1月オブザーバー1名 64,500円:日当10,000円(5,000円×2日) 交通費・宿泊費54,500円
													PT連盟 1,050円(交通費500円、駐車場代550円)
													鳥取県中部地震対策会議 交通費(災害医療コーディネイト会議含む) 12,500円
					需 用 費	6,000	5,783	217	茶菓子代	6,000	5,783	217	理事会6回分
					税 金	81,000	60,000	21,000	法人県民税	21,000	0	21,000	法人県民税・年間(鳥取県)
									法人市民税	60,000	60,000	0	法人市民税・年間(米子市)
規約委員会	11,000	11,000	3,000	8,000	負 担 金	20,000	40,000	-20,000	年 会 費	20,000	40,000	△ 20,000	50周年記念式典会費
					慶 弔 費	80,000	62,462	17,538	慶 弔 費	80,000	62,462	17,538	弔電3,542円×2名 熊本地震義援金20,000円 鳥取中部地震義援金30,000円 電報代5,378円
					事 務 費	1,400	0	1,400	事務用品費	1,000	0	1,000	
					役 務 費	4,000	3,000	1,000	通 信 費	400	0	400	
					需 用 費	5,600	0	5,600	旅 費	4,000	3,000	1,000	
									食 糧 費	5,600	0	5,600	

倫理委員会	2,000	2,000	980	1,020	事務費	2,000	980	1,020	事務用品費	1,000	980	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
									通信費	1,000	0	1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
総会議事運営委員会	41,600	41,600	26,426	15,174	事務費	2,000	648	1,352	事務用品費	1,000	648	352																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
					通信費				1,000	0	1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
					会場費	10,000	3,078	6,922	会場費	10,000	3,078	6,922	総会会場費(会場代、備品使用代)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
					役務費	26,600	22,700	3,900	旅費	4,500	0	4,500	委員会4,500円(500円×3名×3回)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

事業部	623,000	629,000	455,498	173,502	事 務 費	10,200	7,008	3,192	事務用品費	8,200	6,000	2,200	研修会資料コピー代6,000円
								通 信 費	2,000	1,008	992	研修会資料送料360円・振込手数料648円	
					講 師 費	24,000	7,000	17,000	報 償 費	24,000	7,000	17,000	総会時開催研修会7,000円(4,000円×1名、1,000円×3名)
					訪問リハ	280,000	178,335	101,665	旅 費	200,000	158,740	41,260	訪リハ地域リーダー育成、訪問リハビリテーションフォーラム:158,740円(旅費 東京⇄米子 交通費89,740円(44,870円×2名)、宿泊費39,000円(9,750円×2泊×2名)、日当30,000円(5,000円×3日×2名))
									負 担 金	80,000	19,595	60,405	県士会負担金
					中国地区リーダー養成研修会	314,800	263,155	51,645	旅 費	204,800	175,481	29,319	リーダー研修175,481円:旅費 鳥取⇄出雲、交通費59,460円(6,860円×1名、8,640円×1名、7,780円×2名、10,140円×1名、6,480円×1名、6,780円×1名、5,000円×1名)、宿泊費16,021円(7,831円×1名、8,190円×1名)、日当100,000円(5,000円×2日×7名、5,000円×1日×6名)
負 担 金	110,000	87,674	22,326	県士会負担金									
学術部	827,000	908,400	555,858	352,542	事 務 費	2,500	0	2,500	事務用品費	1,000	0	1,000	
								通 信 費	1,500	0	1,500		
					勉強会活動費	160,000	31,000	129,000	勉強会活動費	160,000	31,000	129,000	中部精神科勉強会20,000円、東部地区全般11,000円
					研修会支援費	50,000	68,220	△ 18,220	研修会支援費	50,000	68,220	△ 18,220	中部精神科勉強会68,220円
					第13回県学会	679,900	451,638	228,262	講 師 費	137,500	52,000	85,500	特別会計②に記載
									会 場 費	25,000	14,650	10,350	
									印刷製本費	240,900	234,990	5,910	
									会 議 費	5,000	5,000	0	
									事 務 費	95,000	65,255	29,745	
									役 務 費	91,500	26,000	65,500	
									需 用 費	75,000	53,743	21,257	
									予 備 費	10,000	0	10,000	
					第14回県学会	16,000	5,000	11,000	役 務 費	16,000	5,000	11,000	委員旅費 5,000円(3,000円×1名、500円×4名)
					教育部	171,000	217,000	149,466	67,534	事 務 費	7,100	2,246	4,854
			通信運搬費	5,000						432	4,568	振込み料216円×2回	
講 師 費	168,900	128,500	40,400	報 償 費						144,000	108,000	36,000	現職者共通研修講師72,000円(6,000円×12名)
				事例報告指導36,000円(6,000円×6名)									
旅 費	24,900	20,500	4,400	現職者共通研修 17,500円(前期東部9,500円(3,000円×3、500円×1)、後期西部2,000円(500円×4))、再開催中部6,000円(1,500円×4)									
				事例報告 3,000円(500円×6名)									
会 場 費	30,000	9,320	20,680	会 場 費						30,000	9,320	20,680	現職者共通研修 後期5,000円、再開催4,320円
役 務 費	11,000	9,400	1,600	旅 費						11,000	9,400	1,600	1,500円×1名、1,200円×2名、500円×11名
領域対策部	211,000	211,000	109,759	101,241	事 務 費	2,000	0	2,000	事務用品費	1,000	0	1,000	ファイル×2
								通 信 費	1,000	0	1,000		
					現職者選択研修	209,000	109,759	99,241	講 師 費	99,000	64,880	34,120	報償費 県内12,000円(6,000円×2名)
									会 場 費	20,000	5,000	15,000	旅費52,880円(県外講師:宿泊費7,180円、交通費米子⇄東京 45,200円、県内講師:500円)
													会場費
													印刷代
													講師打合せ会場費
									会 議 費	5,000	4,500	500	レターバック510円、封筒・ファイル324円、切手代82円
									事 務 費	1,000	916	84	500円×6回×4名、500円×4回×2名、500円×2回×1名、500円×1名
									役 務 費	35,000	17,500	17,500	
					需 用 費	24,000	15,903	8,097	講師昼食 2,685円(3名分)				
									委員昼食 4,173円(6名分)				
									前日夕食 3,500円(7名分)				
									講師茶菓子5,545円				
予 備 費	5,000	0	5,000										

財務部	281,000	281,000	223,030	57,970	事 務 費	20,700	10,842	9,858	事務用品費	5,200	842	4,358	マウス
					通 信 費				10,500	5,440	5,060	振込手数料2,160円、切手代3,280円	
					利 用 料				5,000	4,560	440	会計ソフト年間利用料	
					役 務 費	33,000	14,000	19,000	旅 費	33,000	14,000	19,000	監査5,000円(3,000円×1名、500円×4名)総会費受付4,500円(1,500円×3名)財務部業務4,500円(500円×9回)
					需 用 費	4,500	3,788	712	食 糧 費	3,500	2,800	700	700円×4名
					相 談 費	64,800	64,800	0	茶菓子代	1,000	988	12	
					保 険 費	158,000	129,600	28,400	相 談 料	64,800	64,800	0	
生活行為向上マネジメント委員会	474,000	1,020,608	255,012	765,596	負 担 金	30,000	0	30,000	保 険 費	158,000	129,600	28,400	800円×162名
					事 務 費	8,000	1,008	6,992	負 担 金	30,000	0	30,000	
					役 務 費	403,000	167,812	235,188	事務用品費	7,000	1,008	5,992	
					需 用 費	135,000	85,584	49,416	通 信 費	1,000	0	1,000	特別会計①に記載
					生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業	444,000	0	444,000	旅 費	403,000	167,812	235,188	
									食 糧 費	100,000	71,920	28,080	
									茶菓子代	35,000	13,664	21,336	
									事 務 費	6,400	0	6,400	
									講 師 費	172,000	0	172,000	
									会 場 費	24,000	0	24,000	
									印刷製本費	30,000	0	30,000	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業に申請事業
					会 議 費	5,000	0	5,000					
					役 務 費	176,600	0	176,600					
					需 用 費	30,000	0	30,000					
					鳥取県地域医療介護総合確保基金の返金	608	608	0	鳥取県地域医療介護総合確保基金の返金	608	608	0	
地域包括ケア対策委員会	374,000	597,578	203,271	394,307	事 務 費	8,000	0	8,000	通 信 費	8,000	0	8,000	特別会計①に記載
					役 務 費	132,000	129,820	2,180	旅 費	132,000	129,820	2,180	
					需 用 費	91,000	72,873	18,127	食 糧 費	61,000	47,415	13,585	
					地域包括ケアシステム研修	366,000	0	366,000	茶菓子代	30,000	25,458	4,542	
									事 務 費	4,900	0	4,900	
									講 師 費	160,000	0	160,000	
									会 場 費	35,000	0	35,000	
									印刷製本費	15,000	0	15,000	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業に申請事業
									会 議 費	5,000	0	5,000	
									役 務 費	93,200	0	93,200	
					需 用 費	52,900	0	52,900					
					鳥取県地域医療介護総合確保基金の返金	578	578	0	鳥取県地域医療介護総合確保基金の返金	578	578	0	
認知症対策委員会	326,000	774,000	346,904	427,096	事 務 費	5,000	1,740	3,260	事務用品費	2,000	0	2,000	特別会計①に記載
					役 務 費	330,000	254,053	75,947	通 信 費	3,000	1,740	1,260	
					需 用 費	100,000	78,111	21,889	旅 費	330,000	254,053	75,947	
					チームケアリーダー育成研修事業	326,000	0	326,000	食 糧 費	60,000	49,626	10,374	
									茶菓子代	40,000	28,485	11,515	
									事 務 費	4,900	0	4,900	
									講 師 費	160,000	0	160,000	
									会 場 費	35,000	0	35,000	
									印刷製本費	15,000	0	15,000	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業に申請事業
									会 議 費	5,000	0	5,000	
役 務 費	71,000	0	71,000										
需 用 費	35,100	0	35,100										
鳥取県地域医療介護総合確保基金の返金	13,000	13,000	0	鳥取県地域医療介護総合確保基金の返金	13,000	13,000	0						
事業活動支出計	4,593,600	6,083,686	3,172,828	2,910,858									
事業活動収支差額	△ 2,002,600	△ 3,492,686	△ 514,286	△ 2,978,400									

平成 28 年度決算書（特別会計①）

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

科 目	予算額	決算額	差額	
1. 事業活動収入				
鳥取県地域医療介護総合確保基金	2,898,000	2,898,000	0	生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業費 995,000 地域包括ケアシステム研修事業費 909,000 チームケアリーダー育成研修事業 994,000
研修会参加費	380,000	380,000	0	生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業 170,000 地域包括ケアシステム研修事業 64,500 チームケアリーダー育成研修事業 145,500
負担金	805,187	805,187	0	生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業 255,012 地域包括ケアシステム研修事業 203,271 チームケアリーダー育成研修事業 346,904
収入合計	4,083,187	4,083,187	0	

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差額	小科目	金額	積算内訳
2. 事業活動支出						
生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業費	1,420,012	1,420,012	0	報酬	177,000	日当 ・研修会132,000円(第1回38,000円、第2回12,000円、第3回14,000円、第4回14,000円、第5回38,000円、第6回16,000円)(基金) ・出張20,000円(県士会) ・出張日当25,000円(基金)
				報償費	312,000	講師謝金(基金) ・312,000円(第1回84,000円、第2回60,000円、第3回12,000円、第4回28,000円、第5回128,000円)
				旅費	693,190	講師旅費212,280円(基金) 第1回22,440円、第5回189,840円 出張旅費132,856円 ・6/11・12 50,120円(県士会) ・中プロ78,436円、指導者4,300円(基金) 委員会スタッフ交通費99,400円 ・全県39,400円(県士会) ・西部10,000円、中部12,500円、東部28,000円(県) ・報告書作成1,500円(県士会) ・合同6,292円(県士会)、1,708円(基金) 研修会スタッフ交通費155,104円(基金) 第1回42,060円、第2回18,860円、第3回14,640円、第4回10,980円、第5回56,904円、第6回11,660円 スタッフ宿泊費93,550円(基金) 第1回5名分31,100円、第2回2名分13,980円、第5回10名分48,470円
				需用費	181,838	委員会食糧費 23,100円(県士会) 全県10,500円、報告書作成2,100円、3委員10,500円) 研修会食糧費60,510円 第1回16,100円(県士会)、2,800円(基金) 第2回4,080円(県士会) 第3回4,900円(県士会) 第4回4,140円(県士会)、690円(基金) 第5回19,600円(県士会)、8,200円(基金) 講師打ち合わせ会議費50,000円 第1回20,000円、第5回30,000円 委員会茶菓子代 2,953円(県士会) 全県977円、995円、981円 研修会茶菓子代 13,275円 第1回5,000円(県士会) 第2回 711円(県士会) 第4回589円(基金) 第5回5,000円(県士会)1,975円(基金) 消耗品費5,760円(文具等) 1,008円(県士会) 4,752円(基金) 印刷製本費 26,240円(基金)
				役務費	6,664	通信運搬費 ・6,664円(基金)
				使用および賃借料	18,712	会場費18,712円 全県960円、第1回7,182円、第2回5,410円、第3回2,160円、第6回3,000円(基金)、
				負担金	30,000	H28年度中国ブロック研修会負担金
				返金	608	

チームケアリーダー育成研修事業	1,486,404	1,486,404	0	報酬	136,000	<u>研修会日当86,000円(基金)</u> ・第4回30,000円 ・第5回28,000円 ・第6回28,000円 <u>研修派遣日当 50,000円</u> ・初期集中支援チーム員研修20,000円(県士会)、10,000円(基金) ・推進委員会議20,000円(県士会)
				報償費	182,000	<u>講師謝金 182,000円</u> ・第4回66,000円 ・第5回48,000円 ・第6回68,000円
				旅費	712,360	<u>講師旅費 164,209円</u> ・第4回42,174円 ・第5回88,432円 ・第6回33,603円 <u>委員・スタッフ旅費 244,038円</u> ・委員会25,500円(県士会)、39,600円(基金) ・委員業務7,000円(県士会)、19,760円(基金) ・研修会交通費107,200円(基金) ・委員宿泊44,978円(基金) <u>研修会派遣旅費304,113円</u> ・初期集中支援チーム員研修124,593円(県士会)、122,560円(基金) ・全国推進委員会議56,960円(県士会)
				需用費	374,180	<u>委員会食糧費13,226円(県士会)</u> 13,226円 <u>研修会食糧費55,400円</u> 第1回11,200円(県士会)、6,000円(基金) 第2回15,400円(県士会)、4,000円(基金) 第3回9,800円(県士会)、9,000円(基金) <u>講師打合せ会議費70,000円(基金)</u> 第4回15,000円、第5回30,000円、第6回25,000円 <u>委員会茶菓子代4,707円(県士会)</u> 4,707円 <u>研修会茶菓子26,585円</u> 23,778円(県士会)、2,843円(基金) <u>消耗品費100,776円(基金)</u> 100,776円 <u>印刷製本費103,450円(基金)</u> ・第4回36,000円 ・第5回27,550円 ・第6回39,900円
				役務費	26,121	<u>通信運搬費26,121円</u> ・1,740円(県士会)、24,381円(基金)
				使用および賃借料	39,000	<u>会場費39,000円(基金)</u> ・第4回13,000円 ・第5回13,000円 ・第6回13,000円
				返金	16743	13,000円(県士会)、3,743円(基金)
事業活動支出計	4,083,187	4,083,187	0			
事業活動収支差額	0	0	0			

平成 28 年度決算書（特別会計②）

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

科 目	予算額	決算額	差額	
1. 事業活動収入				
日本作業療法士協会設立50周年記念事業	624,000	624,000	0	県学会 啓発キャンペーン 358,000
研修会参加費	306,000	306,000	0	県学会 266,000
負担金	470,788	470,788	0	県学会 451,638
				啓発キャンペーン 19,150
収入合計	930,000	930,000	0	

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差額	小科目	金額	積算内訳
2. 事業活動支出						
県学会	1,115,638	809,638	306,000	給料手当	71,000	講演 報償費 26,000円(協会) 45,000円(県士会)
				会議費	88,493	当日 昼食代 29,750円(協会) 会議費 5,000円(県士会) 食糧費、茶菓子代 53,743円(県士会)
				旅費交通費	126,775	委員交通費 14,867円(協会) 講師旅費 ・交通費72,208円(協会) ・宿泊料6,700円(協会) ・講師交通費7,000円(県士会) 当日スタッフ交通費(県士会) 19,000円 広報スタッフ交通費(県士会) 4,500円 会場スタッフ交通費(県士会) 2,500円
				消耗品費	44,977	事務費 4,937円(協会) 30,040円(県士会) 会場関連費 10,000円(協会)
				印刷製本費	249,990	ポスター100部、チラシ2,500部、垂れ幕2部 15,000円(5,190円+8,820円+990円)(協会) 12,726円(県士会) 学会誌 222,264円(県士会)
				貸借料	34,650	会場費 20,000円(協会) 14,650円(県士会)
				通信運搬費	80215	案内等送付料 45,000円(協会) 学会誌発送費 29,095円(県士会) 通信費 6,120円(県士会)
				返金	113,538	

啓発キャンペーン	285,150	285,150	0	旅費交通費	28,415	キャンペーン会議交通費:16,815円(協会) ・現場打ち合わせ交通費45円 ・当日交通費7,020円 ・会議交通費5,820円 ・DVD上映交通費3,930円 <u>広報部会交通費:11,600円(県士会)</u> ・部会交通費(4/16)5名:5200円 ・部会交通費(7/16)6名:6400円
				消耗品費	243,505	グッズ9,045円、袋3,240円、スプーン980円、 紙948円、クリーニング4,849円(協会) 備品消耗品214,920円(リーフレット101,520円、 グッズ113,400円)(協会) お菓子代1,973円(969円+1,004円)(協会) キャンペーン弁当代5,600円(県士会) 部会お菓子代1,950円(県士会)
				印刷製本費	3,200	<u>印刷代(10円×320枚)</u> 3,200円(協会)
				通信運搬費	1,133	<u>振込手数料</u> 648(協会) <u>資料送料代</u> 485(協会)
				返金	8,897	
事業活動支出計	1,400,788	1,094,788	306,000			
事業活動収支差額	△ 470788	△ 164788	△ 306,000			

正味財産増減計算書

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

勘定科目		当年度	前年度	差額
大科目	中科目			
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収入	研修会収入	(859,500)	(944,800)	(△448,900)
	学会収入	553,500	654,800	△ 101,300
	その他の収入	306,000	290,000	16,000
		0	0	0
正会員収入	正会員会費収入	(2,385,000)	(2,215,000)	(170,000)
	賛助会員会費収入	2,385,000	2,215,000	170,000
補助金収入		0	0	0
	補助金収入	(4,897,975)	(3,186,763)	(0)
雑収入		4,897,975	3,186,763	1,711,212
	雑収入	(42)	(40,151)	(△39,890)
経常収益計(A)		42	261	△ 219
		8,142,517	6,346,824	1,795,693

単位: (円)				
勘定科目		当年度	前年度	差額
大科目	中科目			
(2) 経常費用				
① 管理運営部門		(583,399)	(444,765)	(138,643)
	事務局支出	541,993	400,234	141,759
	規約委員会支出	3000	0	3000
	倫理委員会支出	980	956	24
	総会議事運営委員会支出	26,426	43,575	△ 17,149
	選挙管理委員会支出	11,000	0	11,000
② 事業費支出		(2,589,429)	(1,957,044)	(632,385)
	渉外部支出	5,607	3,024	2,583
	広報部支出	285,024	432,355	△ 147,331
	事業部支出	455,498	379,818	75,680
	学術部支出	555,858	522,995	32,863
	教育部支出	149,466	139,228	10,238
	領域対策部支出	109,759	130,764	△ 21,005
	財務部支出	223,030	229,792	△ 6,762
	生活行為向上マネジメント委員会支出	255,012	48,600	206,412
	地域包括ケア対策委員会支出	203,271	67,705	135,566
	認知症対策委員会支出	346,904	2,763	344,141
	生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業費	1,420,012	867,900	552,112
	地域包括ケアシステム研修事業	1,176,771	1,305,000	△ 128,229
	チームケアリーダー育成研修事業	1,486,404	1,362,763	123,641
	第13回県学会	809,638	0	809,638
	啓発キャンペーン	285,150	0	285,150
経常費用計(B)		8,350,803	5,937,472	2,413,331
当期経常増減額(C)=(A)-(B)		△ 208,286	409,352	△ 617,638
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益		(0)	(0)	(0)
経常外収益計(D)		0	0	0
(2) 経常外費用		(0)	0	0
経常外費用計(E)		0	0	0
当期外経常増減額(F)=(D)-(E)		0	0	0
当期一般正味財産増減額(G)=(C)+(F)		△ 208,286	409,352	△ 617,638
一般正味財産期首残高(H)		2,636,336	2,226,984	409,352
一般正味財産期末残高(I)=(G)+(H)		2,428,050	2,636,336	△ 208,286
Ⅱ 正味財産期末残高		2,428,050	2,636,336	△ 208,286

監査報告書

平成29年 4月29日

鳥取県作業療法士会
会長 松 本 太 蔵 様

鳥取県作業療法士会

監事 土 肥 繁 樹

監事 早 川 泰 詞



私たち監事は、平成28年度 鳥取県作業療法士会事業の監査結果について、次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

開催された理事会に出席、並びにメール理事会に参加し事業報告を聴取しました。また平成28年度一般会計ならびに特別会計について会計書類等を閲覧するとともに各担当者からの執行状況聴取など必要な監査手続きを実施しました。

2. 監査の結果

事業の実施は、適正であることを認めます。

また、会計についても適正に処理されていることを認めます。

3. 監事の意見

会長、副会長、各部局長、委員長、委員、会員各位におかれましては、日頃の業務多忙にも関わらず、事務、渉外、広報、学術、教育、財務、地域包括ケアシステム、生活行為向上マネジメント、認知症関連事業など多くの事業に御尽力されておられますことに心より敬意を表します。

会員の皆様には本会の円滑な運営のため今後も引き続き事業への参加ならびに会費納入等にご理解とご協力をお願いいたします。

第3号議案 役員改正（役員選出）の件

1. 平成29年度理事会立候補当選者・推薦者報告

当選者（敬称略）

会長	養和病院	松本 太蔵
理事	サンライズ名和	段 敬史
理事	皆生温泉病院	永見 忠志
理事	YMCA 米子医療福祉専門学校	田住 秀之
理事	デイサービス つむぎ	原田 伸吾
理事	養和病院	山下 大輔
理事	養和病院	門脇 達也
理事	さとに田園クリニック	坂本 一郎
理事	YMCA 米子医療福祉専門学校	梅津 清司郎
監事	鳥取市医療看護専門学校	土肥 繁樹
		以上10名

理事会推薦者（敬称略）

理事	三喜苑	池本 真一
理事	老健はまなす	長谷川 徹
理事	県立総合療育センター	谷口 弘
理事	倉吉病院	勝部 智子
理事	博愛病院	足立 直也
理事	養和病院	花倉 敏文
監事	仁風荘	横野 洋子
		以上7名

平成29年度鳥取県作業療法士会理事・監事： 計17名選出

第4号議案 その他

平成29年度 事業計画

◎ 事務局

1. 本部事務局

(1)会議の開催

- ①定期総会 平成29年 5月21日(日)
- ②理事会 第1回 平成29年 4月29日(土)
- 第2回 平成29年 7月 日()
- 第3回 平成29年 9月 日()
- 第4回 平成29年11月 日()
- 第5回 平成30年 1月 日()
- 第6回 平成30年 3月 日()

*2回目以降の日程については新役員と検討するため空白となっている

(2)会員管理事務

- ①会員の入退会管理(担当責任:中部地区副会長)
- ②会員の連絡網整備(電子メール連絡網更新)

(3)文書処理

(4)作業療法士に関連する全国組織との連携

①日本作業療法士協会

- i. 定時社員総会:5月27日(土)東京 鳥取県代議員:松本太蔵、他2名
- ii. 47都道府県委員会 年3回 東京 *3回ともオブザーバー参加可能
- iii. 会員情報システム管理 中部事務局

- iv. 日本作業療法士協会の現況調査入力
- v. 日本作業療法士協会のアンケート回答
- vi. その他

(5)その他

2. 東部支部

(1)東部地区の会員管理事務

- ①入退会管理 ②名簿作成、中部支部へ提出 ③地区電子メール連絡網更新、本部事務局へ提出

◎ 渉外部

1. 関係機関との渉外、連絡・調整に関わること

(1)鳥取県社会福祉協議会との協力・連携・調整

- ①平成29年度介護専門職研修事業 研修企画会議
- ②平成29年度介護専門研修 講師調整

(2)特別支援教育への協力

- ①会員、学校との連絡調整、実施集計など
- ②県、市町村教育委員会との連携

(3)日本作業療法士連盟総会、研修会参加

(4)東部圏域地域保険医療協議会

(5)YMCA 米子医療福祉専門学校との入学、卒業式参加

(6)若草学園との連携

◎ 広報部

1. 士会ニュース発行

年4回発行(95~98号)

2. 広報資料の整備
 - (1) リーフレットの改訂
 - (2) パンフレット（日本作業療法士協会より取り寄せ）
 - (3) オペラ（日本作業療法士協会より取り寄せ）
 - (4) その他
3. 学校への啓発・広報活動
 - (1) 資料配布
 - ① 高校への配布（施設見学案内を含む）
 - ② 委員会・小学校・中学校・特別支援学校への配布（特別支援教育関係）
 - (2) 施設見学（東部、中部、西部の各地区の承諾施設で実施） 7～8月
4. 一般への啓発・広報活動
 - (1) 作業療法推進キャンペーン活動開催地（中部地区）
 - (2) その他、啓発・広報活動
5. 作業療法推進月間（8月）
 - (1) ポスターの配布（配布先：OT在籍施設、市町村役場、OT不在の病院・老健）
 - (2) オペラ21号の配布
6. ホームページ管理・更新
7. 日本作業療法士協会との連携（Web会議への参加）
8. その他

◎ 事業部

1. 訪問リハビリテーション実務者研修会
 - (1) 期日：未定
 - (2) 会場：未定
 - (3) 内容：未定
2. 訪問リハ地域リーダー会議
 - (1) 期日：平成29年5月19日（金）20日（土）
 - (2) 会場：東京都江東区青梅 タイム24ビル
 - (3) 出席者 松本 太蔵（養和病院） 山下 大輔（養和病院）
3. 訪問リハビリテーションフォーラム2017
 - (1) 期日：平成29年5月21日（日）
 - (2) 会場：東京都江東区有明 東京ビッグサイト
 - (3) 出席者：山下 大輔（養和病院）
4. 中国ブロックリーダー養成研修会
 - (1) 期日：未定（11月開催予定）
 - (2) 会場：未定（西部地区）
 - (3) 内容：未定
 - (4) 参加者：未定
5. 鳥取県作業療法士会総会後研修会
 - (1) 期日：平成29年5月21日（日）
 - (2) 会場：地域交流センター アゼリアホール（倉吉市山根43）
 - (3) 内容：講演 「鳥取県作業療法士会の今後」～これからの展開～
講師 松本 太蔵 氏（一般社団法人鳥取県作業療法士会 会長）

◎ 学術部

1. テーマ別勉強会実施
 - (1) 東部地区 1テーマ 全般、
 - (2) 中部地区 2テーマ 中部合同、精神科
 - (3) 西部地区 5テーマ 作業を考える、CVA、福祉機器・住環境、精神科、治療演習

2. 第14回鳥取県作業療法学会

(1) 東部地区にて開催予定、内容は以下の通り

i 期 日：平成29年10月22日（日）

ii 会 場：未 定

iii 主 題：未 定

iv 特別講演：内 容 未 定

v 役 割：学 会 長	大 淵 賢一	(鳥取赤十字病院)
実 行 委 員 長	岡 田 直子	(尾崎病院)
副実行委員長	村 上 聡	(まさたみの里)
広報	下 石 勝哉	(鳥取生協病院)
会場、機器	川 下 洋範	(いなば幸朋苑)
学会誌プログラム	衣 笠 真理恵	(鳥取県立中央病院)
演題	今 奥 さおり	(ウエルフェア北園渡辺病院)
会計	廣 田 貴紀	(デイサービスつむぎ)
	田 中 圭介	(デイサービスつむぎ)
特別講演交渉	土 肥 繁樹	(鳥取市医療看護専門学校)

◎ 教育部

1. 生涯教育制度に関する管理

- (1) ホームページ「生涯教育制度について」更新
- (2) 生涯教育履修状況の管理－生涯教育履修リスト更新
- (3) 基礎研修ポイント管理・発行
 - ① 協会よりポイントシール受領・返却
 - ② 士会裁量基礎研修ポイント集計・発行
 - ③ 現職者共通研修修了ポイント発行
 - ④ 現職者選択研修会ポイント発行
 - ⑤ 鳥取県作業療法学会ポイント発行
 - ⑥ 基礎研修会（士会主催及び共催）ポイント発行
 - ⑦ 基礎研修ポイント申請の受付・発行

2. 生涯教育制度に関する開催

(1) 現職者共通研修会

期日と会場（予定）	区分	テ ー マ	講 師（予定）
①前期 7月30日（日） 会場：西部 YMCA米子	I	作業療法生涯教育概論	花 倉 敏 文：養和病院
		職業倫理	長 田 貴 徳：尾崎病院
	III	保健・医療・福祉と地域支援	長 谷 川 徹：はまなす
		作業療法における協業・後輩育成	田 住 秀 之：YMCA米子
②後期 10月29日（日） 会場：東中部 鳥取医療センター	II	作業療法の可能性	早 川 泰 詞：山陰労災病院
		事例報告と事例研究	高 梨 悠 一：YMCA米子
	IV	日本と世界の作業療法の動向	佐 野 積 一：大山リハ病院
		実践のための作業療法研究	松 本 太 蔵：養和病院

3. 生涯教育に関する研修会等の認定

- (1) 現職者共通研修「事例報告」「事例検討」認定（テーマ別勉強会教育部員が「事例報告会認定申請」を行い、教育部長が受理・認定。学術部員がホームページ掲載依頼）
- (2) 基礎研修会認定（テーマ別勉強会教育部員が申請を行い、教育部長が受理・士会主催認定）
- (3) SIG等登録認定（SIGとして認定を希望する団体を会員が申請し教育部長が受理・認定）

4. 日本作業療法士協会の生涯教育制度推進担当者

- (1) 生涯教育制度推進委員会への出席
- (2) 生涯教育受講登録システムへの登録

5. 会員への情報伝達

- (1) 県士会ニュースへの掲載
- (2) ホームページへの掲載
- (3) その他

6. 他部との連携・協力

- (1) 学術部：テーマ別勉強会、基礎研修会、ポイント発行など
- (2) 事業部：鳥取県作業療法学会、訪問リハビリテーション実務者研修会など
- (3) 領域対策部：現職者選択研修会など
- (4) 事務局：会員管理事務など
- (5) 特設委員会：士会主催研修会など

◎ 領域別対策部

1. 現職者選択研修（身体障害領域）

- (1) 期日：未定
- (2) 会場：未定
- (3) 内容：未定

2. 情報配信

◎ 財務部

1. 会費徴収について

- (1) 会費徴収
- (2) 未納者への督促

2. ボランティア保険加入手続き

県士会事業に関わる会員のみ加入手続きを行う

3. 予算事務に関する特記事項

- (1) 選挙管理委員会

事務費として 1,000 円、役務費として 35,000 円、需用費として 1,000 円計上する

◎ 規約委員会

- 1. 規約委員会の開催（年 2 回以上開催予定）
- 2. 施行則・規程内容の追加・修正、削除の作業及び問い合わせ
- 3. 各専門部との連携

◎ 倫理委員会

- 1. 現職者共通研修会「職業倫理」の講演
- 2. 相談への対応
- 3. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携

◎ 総会議事運営委員会

- 1. 定時社員総会の議案書・議事録の作成
- 2. 定時社員総会の開催

- (1) 期日：平成 29 年 5 月 21 日（日）9：30～10：30

- (2) 会場：地域交流センター アゼリアホール（倉吉市山根 4 3）

- (3) 内容：平成 28 年度事業報告書承認

平成 28 年度事決算報告書承認及び監査報告

平成 29 年度事業計画及び予算

役員改正（役員選出）

- (4) その他：議長選出、書記任命

◎ 選挙管理委員会

1. 選挙管理委員会の開催（年2回以上）
選挙までの運営状況の反省と見直しを行う。
2. 選挙管理委員会の運営マニュアルの作成。
内容を整理し伝達できるようにまとめる。
臨時役員候補者選挙等の方法検討。
3. 事務局・規約委員会等、各専門部との連携。
選挙管理委員会の人選を含めて連絡・相談。

◎ 生活行為向上マネジメント委員会

1. 生活行為向上マネジメント委員会の開催
全県委員会（年6回） 各地区委員会（年9回）
業務内容
 - ①生活行為向上マネジメント研修会 企画・運営
大研修会1回以上、基礎研修会、事例検討会 計6回開催予定
 - ②生活行為向上マネジメント研修カリキュラムの管理
 - ③生活行為向上マネジメント広報活動
 - ④生活行為向上マネジメント指導者養成
 - ⑤平成30年度教育部内移行のための準備

◎ 地域包括ケアシステム対策委員会

1. 研修会開催
 - (1)地域包括ケアシステム地区別研修会（2回）
 - ①開催日：未定（東中部、西部で各1回）
 - ②会 場：未定
 - ③テーマ：未定
 - (2)指導者育成研修（1回）
 - ①開催日：未定
 - ②会 場：未定
 - ③テーマ：未定
 - (3)地域包括ケアシステム大研修会（1回）
 - ①開催日：未定
 - ②会 場：未定
 - ③テーマ：未定
2. 災害時対応マニュアルの作成協議
他県士会との災害時連携の確認（徳島県・中国5県）
3. 地域包括ケアシステム協力体制の整備推進
地域活動に対する外部からの依頼に対する協力施設・委員のリスト化
4. 担当者会議
 - (1)地区別会議 東部：10回 中部：10回 西部：10回
 - (2)①委員メンバーの選出
全体責任者：永見 忠志（皆生温泉病院）
東部委員：原田 伸吾（デイサービスつむぎ）、長田 貴徳（尾崎病院）
田村 樹（すこやか）、下石 勝哉（鳥取生協病院）
大淵 賢一（鳥取赤十字病院）、村上 聡（まさたみの郷）
川下 洋範（いなば幸朋苑）、佐野 和代（にしまち幸朋苑）
土肥 茂樹（鳥取市医療看護専門学校）
中部委員：小南 哲（野島病院）、三浦 純（三朝温泉病院）
西村 純一（清水病院）、宇田川 亮子（老健のじま）、

幸田 真（藤井政雄記念病院）、福井 由香里（ル・サンテリオン）
西部委員：小椋 善文（米子市役所）、横野 洋子（仁風荘）、
山本 香織（おしどり荘）、加藤 淳美（サンライズ名和）、
三上 将史（山陰労災病院）、田中 卓（養和病院）、
村瀬 良知（済生会境港総合病院）

②各地域の現状確認・情報共有・課題抽出と対応の検討、実施。

③研修会企画・運営

3. パンフレット管理

県、各地域包括支援センター、県士会員、その他各関係機関など状況に合わせ配布する。

◎ 認知症対策委員会

1. 認知症委員：15 名

担当理事：田住秀之（YMCA 米子）

西部：高梨悠一（YMCA 米子） 菊本理恵（YMCA 米子） 門脇達也（養和病院） 金山雄気（養和病院）

赤井理智子（西伯病院） 足立沙智子（西伯病院） 岡野元明（米子病院）

東部：石丸雅崇（渡辺病院） 横尾和也（渡辺病院） 古土居知恵（デイサービスつむぎ）

中部：池本真一（三喜苑） 山根七恵（倉吉病院） 山本麻未（倉吉病院） 舟木絵美（倉吉病院）

東中部地区研修運営協力：稲田拓也（いなば幸朋苑）

2. 委員会開催（年 10 回）

（1）研修会企画・運営・受講登録

（2）認知症関連に携わる会員状況の把握

（3）認知症に関連する県内事業協力・啓蒙

（4）日本作業療法士協会との連携（認知症推進委員会議、アップデート研修、認知症に関わる OT の実態調査）

3. 認知症研修会（全体研修 1 回、西部地区研修 1 回、東中部地区研修 1 回）／OT 協会認知症アップデート研修の開催

（1）期 日：未定

（2）会 場：未定

（3）主な内容：予定

テーマ A：認知症の正しい理解

テーマ B：認知症・生活障害アセスメント

テーマ C：認知症支援方法論

テーマ D：家族・地域支援方法論

テーマ E：認知症初期集中支援

テーマ他：行政からの情報など

平成 29 年度予算書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

勘定科目		備 考	
大科目	予算額	小科目	金額
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	2,400,000	年会費	2,400,000 5,000円×480名
研修会収入	925,000	第14回県学会	300,000 2,000円×150名
		現職者共通研修	90,000 1,000円×89名、500円×2名
		現職者選択研修	120,000 2,000円×40名、4,000円×10名
		MTDLP大研修会	100,000 1,000円×100名
		MTDLP地区研修会	100,000 500円×200名
		地域包括ケア	80,000 大研修会35,000円、地区別研修会15,000円×3回
		認知症	75,000 500円×50名×3回
		テーマ別勉強会	60,000 2,000円×30名(中部精神科)
補助金等の収入	20,000	活動費	20,000 日本作業療法士協会
		助成金	0
		賛助費	0
雑収入	1,000	雑収入	1,000 預金利息
事業活動収入合計(A)	3,346,000		

2. 事業活動支出

(1) 管理運営部門

	予算額	中項目	金額	小項目	金額	備考
事務局	596,000	事務費	135,500	事務用品費	71,500	ファイル、コピー用紙、名刺、役員改選にともなうあいさつ文印刷(費)
				通信費	14,000	発送、切手代、振り込み手数料
				封筒作成費	50,000	角2封筒1,000枚、長3封筒1,000枚
		会場費	9,000	会場費	9,000	理事会6回 施設利用費(1500円×6回)
		役務費	354,500	旅費	354,500	OT総会受付手伝い 6,400円(東部@1,200円×2名、中部@500円×2名、西部@1,500円×2名)
						理事会6回分 123,000円(東部@3,000円×3名×6回、中部@1,500円×4名×6回、西部@500円×11名×6回)
						平成29年度定時社員総会 15,000円(日当5,000円×1日×3名)
						県民税納税500円、市民税納税500円
						47都道府県委員会209,080円:日当50,000円(5,000円×1日×1名×2回、5,000円×2日×2名×2回)、オブザーバー宿泊費20,000円(10,000円×1泊×2名)、オブザーバー交通費139,080円(飛行機(米子⇄羽田)片道33,770円×2×2名、電車代(羽田⇄会場)片道1,000円×2×2名)
		需用費	6,000	茶菓子代	6,000	1,000円×6回
規約委員会	27,000	事務費	1,400	法人県民税	21,000	法人県民税・年間(鳥取県)
				法人市民税	60,000	法人市民税・年間(米子市)
		役務費	20,000	旅費	20,000	委員会交通費(3,000円×4名、500円×16名)
		需用費	5,600	食糧費	5,600	700円×4名×2回
		事務費	2,000	事務用品費	1,000	ファイル、その他必要な事務用品
倫理委員会	2,000	事務費	2,000	通信費	1,000	切手、送料、電話料金
				事務用品費	1,000	
総会議事運営委員会	44,000	事務費	2,400	事務用品費	1,200	
				通信費	1,200	
		会場費	10,000	会場費	10,000	総会会場費(会場代、備品使用代)
		役務費	28,600	旅費	6,000	委員会6,000円(500円×4名×3回)
					22,600	総会22,600円(1,500円×11名、500円×5名、1,200円×3名)
		需要費	3,000	茶菓子代	3,000	1,000円×3回
		事務費	1,000	事務用品費	1,000	資料用ファイル(30穴ノート・ポケットファイルなど)・ボールペン等
選挙管理委員会	37,000	役務費	35,000	旅費	35,000	委員会交通費:500円×5名×5回(選管委員会)、1,500円×5名×3回(理事会後委員会)
		需用費	1,000	茶菓子代	1,000	開票作業時 1,000円×1回

(2)事業費支出							
渉外部	53,000	事務費	1,000	事務用品費	500 資料ファイル		
				通信費	500		
		役務費	49,000	旅費	49,000	日本作業療法士連盟総会・研修会東京45,180円(交通費35,180円、宿泊費5,000円、日当5,000円)	
						県教育委員会訪問1,200円×1名	
						東部圏域地域保健医療協議会500円	
東部医療保険連絡会500円							
				YMCA米子医療福祉専門学校入学式・卒業式交通費 1,000円(500円×500円)			
広報部	463,000	研修会費	3,000	研修会費	3,000 日本作業療法士連盟研修会費		
		事務費	107,000	事務用品費	4,000 ニュース事務費3,000円、ホームページ事務費1,000円 など		
				通信費	63,000 ニュース送料・資料取り寄せ費62,000円 ホームページ通信費1,000円		
				委託費	40,000 作業所委託40,000円		
		印刷費	136,000	印刷費	136,000 ニュース印刷費136,000円		
		ホームページ費	64,000	管理費	53,000		
				作成費	11,000		
		役務費	30,000	旅費	30,000 広報部担当者打合せ交通費29,900円:(1,500円×2名、500円×3名、1,200円×4名)×3回、公印受渡500円、総会交通費1,500円		
		需要費	2,000	茶菓子代	3,000 打合せお菓子代3,000円(1,000円×3回)		
		啓発キャンペーン	124,000	事務費	45,000 送料45,000円・318通×120円+パンフレット送料6,000円等		
				材料費	20,000 材料費20,000円(100名分)		
				会場費	5,000 備品等		
				役務費	37,000 事前打合せ:1,500円(500円×3名)		
					会議:27,900円(1,500円×2名、500円×3名、1,200円×4名)×3回		
需用費	12,000 当日スタッフ:7,400円(10名分:1,200円×2名、500円×7名、1,500円×1名)						
	弁当代:7,000円(700円×10名)						
	茶菓子代:3,000円(1,000円×3回)						
	当日協力者休憩用お菓子・飲み物:2,000円(10名分)						
予備費	5,000						
事業部	538,000	事務費	12,000	事務用品費	10,000 事務用品費2,000円、資料印刷費8,000円		
				通信費	2,000		
		講師費	24,000	報償費	24,000 総会時開催研修会24,000円(6,000円×4名)		
		訪問リハ	280,000	旅費	170,000 訪問リハ地域リーダー育成:170,000円(旅費 東京⇄米子 交通費130,000円(65,000円×2名)、宿泊費20,000円(10,000円×2名)、日当20,000円(5,000円×2日×2名))		
					30,000 訪問リハビリテーションフォーラム:30,000円(宿泊費20,000円(10,000円×2名)、日当10,000円(5,000円×2名))		
				負担金	80,000 訪問リハビリテーション地域振興会		
		中国地区リーダー養成研修会	222,000	旅費	72,000 リーダー研修72,000円:旅費 委員交通費27,000円(500円×6名×3回、3,000円×2名×3回)、一日参加者交通費15,000円(500円×3名×1日、1,500円×3名×1日、3,000円×3名×1日)宿泊費30,000円(10,000円×3名)		
				負担金	150,000 中国支部(士会負担金)		
		学術部	880,000	事務費	2,400	事務用品費	1,200
						通信費	1,200
勉強会活動費	160,000			勉強会活動費	160,000 20,000円×8テーマ		
研修会支援費	50,000			研修会支援費	50,000		
第14回県学会	651,600			講師費	148,000 特別講演 報償費 48,000円		
					旅費 100,000円(交通費90,000円+宿泊費10,000円)		
				会場費	45,000 会場費 40,000円		
					会場関連費 5,000円		
				印刷製本費	250,000 学会誌印刷製本250,000円(送料込)		
				会議費	5,000 講師打合せ会場費 5,000円		
		事務費	60,000 事務費 15,000円				
			通信費 45,000円				
第15回県学会	16,000	役務費	16,000 実行委員旅費 70,000円(500円×10名×14回)				
			当日役員旅費 18,200円(500円×10名×2回、500円×8名×1回、3,000円×1名×1回、1,200円×1名×1回)				
		需用費	45,400 講師等用茶菓子 8,400円				
				講師・座長昼食 4,000円(1,000円×4名 講師1、座長3)			
	役員3名昼食 3,000円(1,000円×3名 会長、学会長、実行委員長)						
	委員・担当昼食 14,000円(700円×20名)						
	委員茶菓子代 8,000円(1,000円×8回)						
	委員前日夕食 7,000円 (700円×10名)						
	講師当日夕食 1,000円						
	予備費	10,000					

教育部	163,000	事務費	7,500	事務用品費	2,500	事務用ファイル
				通信運搬費	5,000	振込み料、切手
		講師費	129,500	報償費	108,000	現職者共通研修講師48,000円(6,000円×8名) 事例報告指導60,000円(6,000円×10名)
				旅費	21,500	現職者共通研修 16,500円(前期西部4,500円(500円×3名、3,000円×1名)、後期東部12,000円(3,000円×4)) 事例報告 5,000円(500円×10名)
		会場費	20,000	会場費	20,000	現職者共通研修 前期(東部)10,000円、後期(西部)10,000円
		役務費	6,000	旅費	6,000	現職者共通研修 前期東部2,000円(500円×4名)、後期西部2,000円(500円×4名)、士会主催研修会2,000円(500円×4名)
領域対策部	261,000	事務費	2,000	事務用品費	1,000	ファイル×2
				通信費	1,000	
		現職者選択研修	259,000	講師費	149,000	報償費 県外36,000円 県内12,000円(6,000円×2名) 旅費101,000円(県外講師 宿泊費10,000円、交通費 90,000円 米子⇄東京 県内講師 1,000円(500円×2名))
				会場費	20,000	会場費
				印刷製本費	20,000	コピー用紙代、印刷トナー代
				会議費	5,000	講師打合せ会場費
				事務費	1,000	
				役務費	35,000	500円×10名×7回
				需用費	24,000	講師昼食 3,000円(1,000円×3名) 委員昼食 7,000円(700円×10名) 前日夕食 7,000円(700円×10名) 講師茶菓子・飲み物 7,000円
				予備費	5,000	
財務部	298,000	事務費	20,700	事務用品費	5,200	
				通信費	10,500	振込手数料、切手代など
				利用料	5,000	会計ソフト年間利用料
		役務費	32,000	旅費	32,000	監査5,000円(3,000円×1名、500円×4名)総会費受付6,000円(1,500円×4名)財務部業務15,000円(500円×3名×10回)税理士協議会3,000円(500円×6回)納税3,000円(500円×6回)
		需用費	4,500	食糧費	3,500	700円×5名
				茶菓子代	1,000	
		相談費	64,800	相談料	64,800	
		保険費	176,000	保険費	176,000	800円×220名(理事16名、監事2名、事務局10名、総会議事運営1名、選管7名、渉外部6名、広報部64名、事業部6名、学術部16名、教育部17名、領域対策部7名、財務部6名、生活行為向上16名、地域包括17名、認知症23名)
生活行為向上マネジメント委員会	592,000	負担金	30,000	負担金	30,000	中国ブロック研修会
		事務費	2,000	事務用品費	1,000	文房具、消耗品費など
				通信費	1,000	郵送、切手代など
		役務費	134,700	旅費	134,700	全県委員会交通費29,700円(1,500円×4名、1,200円×2名、500円×3名)×3回 地区委員会交通費20,000円(西部4,000円、中部7,000円、東部9,000円) 3委員会合同会議交通費5,000円(500円×2名×5回) 全国推進会議旅費80,000円(交通費 50,000円、宿泊費10,000円、日当5,000円×2日×2名)
						全県委員会18,900円(700円×9名×3回)、3委員会合同会議12,600円(700円×2名×9回)、研修会スタッフ749,000円(700円×10名×7回)
		需用費	115,500	食糧費	80,500	
				茶菓子代	35,000	講師用25,000円、全県委員会3,000円(1,000円×3回)、研修会7,000円(1,000円×7回)
		生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)啓発事業	309,800	事務費	1,800	
				講師費	130,000	
				会場費	23,000	
				印刷製本費	30,000	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業に申請事業
				会議費	5,000	
				役務費	100,000	
				需用費	20,000	

地域包括ケア対策委員会	444,000	役 務 費	80,000	旅 費	80,000	全国推進委員会議旅費80,000円(交通費50,000、宿泊費10,000、日当5,000円×2日×2名)
		需 用 費	74,300	食 糧 費	41,300	委員屋食27,300円(700円×39名)、委員夕食14,000円(700円×20名)
		地域包括ケアシステム 研修	289,700	茶菓子代	33,000	講師用15,000円、委員会18,000円(1,000円×18回)
				事 務 費	4,700	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業に申請事業
				講 師 費	130,000	
				会 場 費	35,000	
				印刷製本費	15,000	
				会 議 費	5,000	
				役 務 費	80,000	
				需 用 費	20,000	
認知症対策委員会	609,000	役 務 費	240,000	旅 費	240,000	初期集中研修旅費160,000円(交通費60,000円、宿泊費10,000円、日当5,000円×2日)×2名
		チームケアリーダー育 成研修事業	269,000	食 糧 費	63,000	推進員会議旅費70,000円(交通費50,000円、宿泊費10,000円、日当5,000円×2日)
				茶菓子代	37,000	日当10,000円(推進員会議日当5,000円×2日)
				事 務 費	4,000	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業に申請事業
				講 師 費	130,000	
				会 場 費	35,000	
				印刷製本費	15,000	
				会 議 費	5,000	
				役 務 費	60,000	
				需 用 費	20,000	
事業活動支出計 (B)	5,007,000					
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	△ 1,661,000					

勘定科目	予算額	小 科 目	備 考
中 科 目			
Ⅱ 投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
啓発グッズ等積立預金取崩収入	0		
投資活動収入計 (D)	0		
2.投資活動支出			
啓発グッズ等積立預金取得支出	50,000		郵便振替預金内にて管理
投資活動支出計 (E)	50,000		
投資活動収支差額(F)=(D)-(E)	△ 50,000		
Ⅲ 予備費支出 (G)	200,000		
当期収支差額(H)=(C)+(F)-(G)	△ 1,911,000		
前 期 繰 越 収 支 差 額 (I)	2,078,050		
次期繰越収支差額(J)=(H)+(I)	167,050		

鳥取県作業療法士会

組 織 図

